

# 令和6年度第1回一関市まち・ひと・しごと創生有識者会議

日時 令和6年5月10日（金）13：30～15：00

場所 一関市役所 特別会議室（3階）

## 次 第

### 1 開 会

### 2 協 議

- (1) 総合計画策定基本方針の決定について
- (2) 次期計画策定に係る市民ワークショップについて
- (3) 次期計画策定に係るアンケート調査項目について

### 3 その他

### 4 閉 会

一関市まち・ひと・しごと創生有識者会議 委員名簿

(任期: R5.11.21～R7.11.20)

No.	分野	団体等	役職等	氏名	ふりがな	備考
1				石川 恭也	いしかわ やすなり	新
2				岡田 英利	おかだ ひでとし	
3				押切 浩実	おしきり ひろみ	欠席
4				熊谷 志江	くまがい ゆきえ	欠席
5				河野 麻希子	こうの あきこ	
6				佐々木 雅則	ささき まさのり	
7				下川 理英	しもかわ りえ	
8				鈴木 直子	すずき なおこ	新
9				鈴木 美樹子	すずき みきこ	
10				高橋 雄浩	たかはし たけひろ	新
11				千田 光柳	ちだ こうりゅう	
12				中芝 浩美	なかしば ひろみ	
13				野村 勉	のむら つとむ	
14				橋本 華恵	はしもと はなえ	
15				堀籠 義裕	ほりごめ よしひろ	
16				三浦 孝浩	みうら たかひろ	欠席

■市側出席者

役職	氏名
市長公室長	今野 薫
市長公室次長兼政策企画課長	飯村 昌弘
市長公室政策企画課長補佐兼政策推進係長	小山 隆之
市長公室政策企画課主任主査	佐々木さやか
市長公室政策企画課主任主事	渡辺 苑子
市長公室政策企画課主任主事	谷藤 義拓

## 一関市総合計画策定基本方針

### 1 計画策定の趣旨

本市は、平成28年度（2016年度）から令和7年度（2025年度）までを計画期間とする一関市総合計画（基本構想、基本計画、実施計画）に基づき、基本構想に掲げた市の将来像「みつけよう育てよう 郷土の宝 いのち輝く一関」の実現に向け、様々な施策を着実に進めてきた。

その一方で、この間にも本市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化を続け、新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対応など、時代の変化に対応した取組が求められている。

また、人口減少、少子・高齢化が進行する現状において、地域の活力を高めていくためには、人口減少によるダメージを少なくするとともに、市民と行政が課題や将来像を共有し、これまで以上に協力してまちづくりに取り組むことが必要となる。

こうした社会経済情勢の変化に的確に対応し、さらなる市勢の発展に結びつけていくためには、市民一人ひとりの希望につながるまちの将来像を描くことが必要であり、その将来像の実現に向けて、着実に歩みを進める必要があることから、長期的視点からのまちづくりの方向性を示すため、令和8年度（2026年度）を初年度とする総合計画を策定するものである。

### 2 計画の性格と役割

総合計画は、長期的視点からのまちづくりの方向性を示すものである。市にあっては、今後における行政運営の指針となり、また、市民や企業等の民間団体に対しては、まちづくりの方向性を共有することにより、自主的、積極的な活動が図られることを期待するものである。

そのため、計画は次の役割を担うものとする。

- (1) 市の将来像とまちづくりの基本的な考え方及びこれを達成するための施策の大綱を明らかにすること
- (2) 市の行財政運営の基本指針として位置付けられ、市政推進にあたっての総合性、計画性、実効性を確保すること
- (3) 市民と行政との協働によるまちづくりの指針となること

### 3 計画の構成と目標年次

計画は、基本構想、基本計画及び実施計画の3階層で構成し、期間は令和17年度（2035年度）を目標年次とする10か年計画とする。

また、「第3期一関市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「一関市人口ビジョン」についても、計画の中に位置付けるものとする。

#### (1) 基本構想

目指すべきまちの将来像を明らかにするとともに、その実現のためのまちづくりの基本理念と基本目標を定めるものとする。

基本構想は、令和8年度（2026年度）を初年度とし、令和17年度（2035年度）を目標年次とする。

## (2) 基本計画

基本構想に基づき、中長期的な施策の展開方法を体系的に示すものとし、社会経済情勢の変化に対応するため、前期5か年、後期5か年の計画とする。

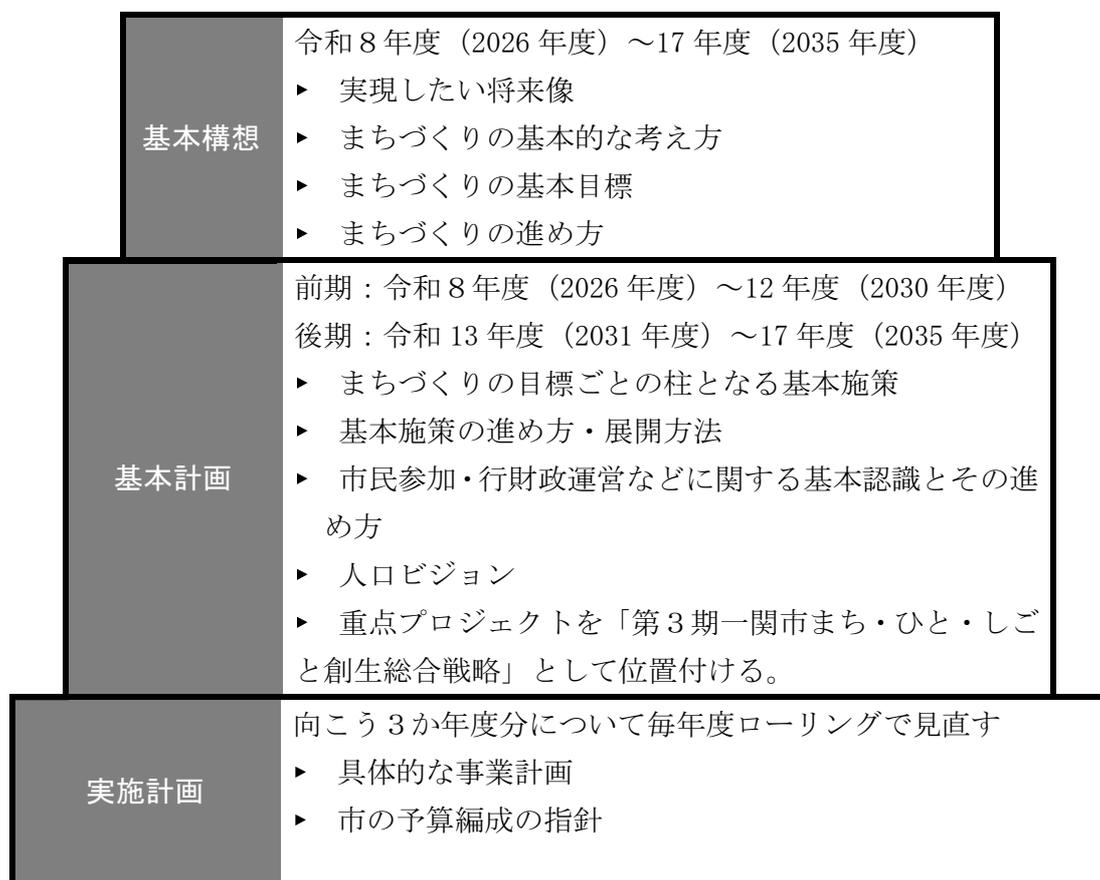
また、本市の人口の現状分析を行い、今後の人口の将来展望を示すために、一関市人口ビジョンを定める。

さらに、重点プロジェクトを第3期一関市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）として位置付けるものとする。

前期基本計画は、令和8年度（2026年度）を初年度とし、令和12年度（2030年度）を目標年次とする。

## (3) 実施計画

基本計画に基づき、毎年度、向こう3か年度分の個々の施策についての具体的な事業計画を定めるもので、社会経済情勢の変化を見極めながら、ローリングにより見直し、市の予算編成の指針とする。



## 4 計画策定体制

計画は、市の行財政運営の基本指針であると同時に、市民一人ひとりの活動の指針ともなることを期待するものである。

このため、その策定プロセスを特に重視し、市民と行政の協働による計画策定を目指す。

また、基本構想、基本計画の策定にあたっては、総合計画審議会へ諮問を行い、それぞれ答申

を得た後に、議会の議決を経て計画を決定する。

なお、総合戦略を計画と一体的に策定することから、総合戦略の策定に係る検討を所掌する「一関市まち・ひと・しごと創生有識者会議」については、総合計画審議会と連携を図りながら開催する。

## 5 市民意向の把握

計画の策定にあたっては、広く市民の意見を求め、市民意向や行政ニーズを的確に把握し、その反映に努めるものとする。

### (1) 市民等アンケート調査の実施

- ・ 市民アンケート（無作為抽出された 18 歳以上の市民を対象）
- ・ 中高生アンケート（市内の中学 3 年生、高校 2 年生を対象）
- ・ 企業アンケート（岩手県南・宮城県北地域の企業を対象）
- ・ 結婚・出生・子育てに関するアンケート（無作為抽出された 20 歳から 39 歳までの市民を対象）
- ・ 転入者に関するアンケート（無作為抽出された転入者を対象）
- ・ 転出者に関するアンケート（無作為抽出された転出者を対象）

### (2) ワークショップの開催

幅広く市民の意見を求め、計画に反映させるためワークショップを開催する。

### (3) パブリックコメントの実施

総合計画審議会の会議内容を市ホームページ等に掲載し、併せて各支所等に備え付け、市民等の意見を求める。

## 6 策定スケジュール

基本構想は、令和 7 年（2025 年）2 月通常会議での議決、前期基本計画は、令和 7 年（2025 年）12 月通常会議での議決を目処に進めるものとする。

令和6年度における有識者会議開催等のスケジュールについて（予定）

【資料No.2】  
令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日（金）

		R6						R7							
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
有識者会議				■第1回 ・アンケート内容			■第2回 ・アンケート結果 ・ワークショップ結果		■第3回 ・基本構想草案 ・総合計画体系案	■第4回 ・KPI実績報告 ・基本構想草案 ・総合計画体系案				■第5回 ・総合戦略改定 ・前期基本計画	
全体			諮問	→						基本構想答申	→		基本構想議決	12月 前期基本計画 議決	
(審議会 全体会)			■第1回 ・諮問 ・アンケート内容 ・ワークショップ内容	■第2回 ・アンケート内容			■第3回 ・アンケート結果 ・ワークショップ結果 ・基本構想草案	■第4回 ・基本構想草案 ・総合計画体系案	■第5回 ・基本構想草案 ・総合計画体系案	■第6回 ・基本構想答申案	■第7回 ・基本構想答申 ・前期基本計画			■第8回 ・前期基本計画	全体会・分科会 合わせて8回程 度を予定
審議会（分科会）							必要に応じて実施 ・前回策定時の 「プロジェクト チーム」 ・分野ごとに分 かれての検討	→							
アンケート	審議会において 委員から意見聴 取	審議会での意見 を踏まえ各課で 検討	アンケート素案 について委員か ら意見聴取	アンケート内容 確定→発送	→		集計完了→公表								
ワークショップ				ワークショップ 実施	→										
業務委託	業者選定 審議会出席 アンケート調査 票作成	審議会出席	ワークショップ 出席	ワークショップ 結果取りまとめ アンケート結果 集計・分析	審議会出席	審議会出席	審議会出席	審議会出席	審議会出席	審議会出席	審議会出席 前期基本計画草 案作成支援	→		審議会出席	

## 市民ワークショップについて

【資料No.3】

令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日(金)

### 1 目的

- ・ 次期総合計画基本構想策定にあたり、幅広く市民の意見を求め、計画に反映させるために開催する。
- ・ ワークショップで出た意見の中から基本構想の将来像に結びつくキーワードを抽出する。  
現在の将来像：みつけよう育てよう 郷土の宝 いのち輝く一関

### 2 内容

	平成26年度	令和6年度(案)
テーマ	・ 今の一関の課題、将来について ・ 将来像に入れたいキーワード	今後検討する
回数	ステップ1、2に分けて各会場2回 →1日しか参加できなかった人も多く、継続性のあるワークショップとなっていない	各会場1回で完結させる
日程の設定	ステップ1：土曜日の午後 3時間 ステップ2：平日の夜 3時間	土曜日の午後3時間
会場	3会場（一関、大東、千厩） →令和元年度の後期基本計画策定時は2会場（一関、千厩）に集約	2会場（一関、千厩）
高校生WS	市民ワークショップに高校生も参加	「中学生、高校生を対象としたワークショップを別途開催する」または「市民ワークショップに中学生、高校生も参加する」 ※一関市こども計画策定にあたり、こども・若者を対象としたワークショップの開催を予定しているこども家庭課と協力して実施する

## アンケート調査項目について

【資料No.4】

令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日（金）

### 1 アンケート設定における基本的な考え方

- ・ 市民意向を比較検討するため、前回のアンケート項目を基本として、今後10年間を見据えた多様性の視点や社会経済情勢の変化や課題等を加味しながら設定する。
- ・ 目的を明確にして項目を設定する。
- ・ 庁内各部署で実施しているアンケート調査については、結果を収集し活用することとし、本アンケートと重複しないように調整する。

### 2 スケジュール

R6.4.26(金) 第1回総合計画審議会において意見聴取 → 修正作業

R6.5.10(金) 第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議において意見聴取 → 修正作業

R6.5.中旬 庁内組織（一関市総合計画推進委員会、まち・ひと・しごと創生本部総合戦略策定部会）において意見聴取 → 修正作業

R6.5.23(木) 第2回総合計画審議会において修正した内容を報告、意見聴取

R6.6.月上旬 発送（回答は①Web ②アンケート用紙へ記入し返信）

R6.8.月上旬 結果集計完了

### 3 種類、対象等

アンケート種類	対象	R1年度 回収率	R1年度 項目数	R6年度 項目数	主な増減理由
市民アンケート	18歳以上の市民 4,500人程度	36.3%	51	47	男女共同参画に関する項目削除（別途アンケートを実施しているため）
中高生アンケート	市内の中学3年生・高校2年生 900人程度	100%	25	25	
企業アンケート	岩手県南・宮城県北企業 150社程度	58.2%	15	34	業種や従業員数など詳細分析のために必要となる項目を追加
結婚・出産・子育てに関するアンケート	20～39歳の市民 1,500人程度	28.1%	53	49	各課においてアンケート結果の活用が見込めないと判断したものを削除
転入者アンケート	18～49歳転入者 500人程度	23.2%	29	27	
転出者アンケート	18～49歳転出者 500人程度	20.1%	25	23	

#### 4 追加項目

アンケート種類	分類	項目数	追加内容
市民アンケート (基本 47 項目)	D X	6 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルデバイドの状況</li> <li>・市民のデジタルリテラシーの状況</li> <li>・スマートフォンでキャッシュレス決済ができるか</li> </ul>
	中心市街地	7 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一ノ関駅西側の商店街または各地域の商店街に行く頻度、目的</li> <li>・一ノ関駅西側の商店街または各地域の商店街がどのような空間になるとよいか</li> </ul>
	S D G s	2 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S D G s の認知度と関心度</li> </ul>
中高生アンケート (基本 25 項目)	将来の居住地	4 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市に帰ってきたいと考えている時期や年代</li> <li>・一関市に住みたくないと思っている理由</li> </ul>
	キャリア形成	3 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校卒業後のキャリア (大手企業に就職したい、起業したいなど)</li> <li>・就職をするときに大切にしたいポイント</li> <li>・就職をするときに会社を選ぶポイント</li> </ul>
	S D G s	2 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S D G s の認知度と関心度</li> </ul>
企業アンケート (基本 34 項目)	基礎情報	5 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業種、企業形態 (個人/法人)、従業員数、経営者 (代表者) の年齢</li> </ul>
	地域内経済循環	4 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要な仕入れ先とその取引割合</li> <li>・主要な販売先とその取引割合</li> </ul>
	経営上の課題	5 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の経営で重視する点</li> <li>・事業の後継者の状況</li> </ul>
	市内での展開	2 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業活動を一関市内で展開しようと思うか</li> </ul>
	S D G s	2 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S D G s に関する取組の状況と課題</li> </ul>

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	○	○	問1 あなたの性別を教えてください。	1. 男性 2. 女性	問1 あなたの性別を教えてください。	1. 男性 2. 女性 3. その他 4.回答しない	修正	「性的マイノリティの方の人権に配慮した取組」の一環として、行政手続きに係る性別記載欄の見直し方針を策定しているため「その他」「回答しない」を追加	基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	いきがいづくり課
○	○	○	問2 あなたの年齢をお書きください。	1. 正社員・正職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト	問2 あなたの年齢をお書きください。	1. 正社員・正職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	○	○	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	4. 自営業主、家族従事者 5. 専業主婦・専業主夫 6. 学生 7. 無職 8. その他	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	4. 自営業主、家族従事者 5. 専業主婦・専業主夫 6. 学生 7. 無職 8. その他	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	○	○	問4 ※(3)で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問4 ※(3)で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。					商政・労政課
○	○	○	問5 現在お住まいになられている地域を教えてください。（1つ選択）	1. 一関地域 2. 花泉地域 3. 大東地域 4. 千厩地域 5. 東山地域 6. 室根地域 7. 川崎地域 8. 藤沢地域	問5 現在お住まいになられている地域を教えてください。（1つ選択）	1. 一関地域 2. 花泉地域 3. 大東地域 4. 千厩地域 5. 東山地域 6. 室根地域 7. 川崎地域 8. 藤沢地域	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	○	○	問6 あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。（1つ選択）	1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みにくい 5. 住みにくい 6. わからない	問6 あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。（1つ選択）	1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みにくい 5. 住みにくい 6. わからない	修正なし		住民満足度の経過をみる指標とて、平成17年度からの推移を把握したい	政策企画課
○	○	○	問7 あなたは一関市の生活環境について、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。	1 人間関係、近隣関係 2 まちの活気 3 物価 4 雇用環境 5 自然環境 6 居住環境 7 買い物利便性 8 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制 9 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制 10 保育園・幼稚園などの子育て環境 11 小・中学校の教育環境 12 高校・専門学校・大学などの高等教育機関 13 図書館、文化センターなどの文化施設 14 コンサート・展示会・発表会など文化的な催し物 15 祭りや伝統行事など地域色ある催し 16 都市型のレジャー施設・娯楽施設 17 スポーツ・レクリエーション施設 18 公園・広場・緑地 19 道路整備 20 鉄道・バスなどの公共交通体制 21 公営住宅 22 上下水道 23 防災・消防救急などの体制 24 防犯・交通安全などの体制 25 ごみ収集・リサイクル活動 26 情報通信ネットワーク（テレビ・ラジオ・インターネット） 27 男女が平等に参加できる社会づくり 28 地域での活動やボランティア活動への参加のしやすさ 29 その他の行政サービスや窓口サービス	問7 現在の一関市総合計画（計画期間：2016年～2025年）では5つのまちづくりの目標を掲げ、各施策に取り組んできました。（1）目標ごとの市の取組への評価点数を選んでください。（2）目標ごとに最も評価が高い項目と最も評価が低い項目を教えてください。	■地域資源をみがき生かせる魅力あるまち（評価点数1～5） 1. 農林水産業 2. 工業 3. 商業、サービス業、4. 雇用 5. 観光 ■みんなが交流して地域が賑わう活力あるまち 1. 都市間交流、国際交流 2. 道路 3. 公共交通 4. 地域情報化 5. 地域づくり活動 6. 移住定住、関係人口、結婚支援 ■自ら輝きながら次代の担い手を応援するまち 1. 子育て 2. 義務教育、高等教育等 3. 青少年の健全育成 4. 生涯学習 5. 文化芸術、スポーツ・レクリエーション 6. 人権、男女共同参画 7. 文化財の保護、地域文化の伝承、8. 骨寺村荘園遺跡の保護 ■郷土の恵みを未来へ引き継ぐ自然豊かなまち 1. 自然環境、環境保全 2. 公園 3. 資源・エネルギー循環型社会 4. 住環境、景観 5. 上水道 6. 下水道 ■みんなが安心して暮らせる笑顔あふれるまち 1. 医療、2. 地域福祉 3. 高齢者福祉 4. 障がい者福祉 5. 健康づくり 6. 防災 7. 消防、救急、救助 8. 防犯、交通安全、市民相談体制	修正	具体的な項目とそうでないものが混在しており、かつ項目の設定に分野のばらつきがあるため、この結果を何かに生かすことは難しい。総合計画のまちづくりの目標ごとに整理をした。	現総合計画を評価するにあたり、市が設定した指標における達成度だけで判断するのではなく、市民からの判断もほしいと考え設定した	政策企画課
○	○	○	問8 問7で記載した1から29までの項目のうち、もっと充実してほしいものはどれですか。項目の番号をお選びください。（あてはまるもの5つまで選択）				削除			政策企画課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
			問9 市からの情報は主に何で入手していますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 広報いちのせき</li> <li>2. 市ホームページ</li> <li>3. いちのせきメール</li> <li>4. 屋外広報マスト</li> <li>5. 公共施設などにある掲示版</li> <li>6. 新聞記事</li> <li>7. テレビ番組・報道</li> <li>8. ラジオ番組（FMあすも）・報道</li> <li>9. 家族・友人・知人との会話</li> <li>10. 市公式フェイスブック</li> <li>11. 市公式ツイッター</li> <li>12. 市への問い合わせ</li> <li>13. 入手していない</li> <li>14. その他</li> </ul>	問8 市からの情報は主に何で入手していますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 広報いちのせき</li> <li>2. 市ホームページ</li> <li>3. いちのせきメール</li> <li>4. 屋外広報マスト</li> <li>5. <del>公共施設などにある掲示版</del></li> <li>5. 新聞記事</li> <li>6. <del>テレビ番組</del>→報道</li> <li>7. ラジオ番組（FMあすも）→報道</li> <li>8. 家族・友人・知人との会話</li> <li>9. 市公式フェイスブック</li> <li>10. 市公式X（旧ツイッター）</li> <li>11. Youtube</li> <li>12. LINE</li> <li>13. ニュースアプリ</li> <li>14. インターネット検索</li> <li>15. 市への問い合わせ</li> <li>16. 入手していない</li> <li>17. その他</li> </ul>	修正	現状に合わせて、媒体を整理した。	市からの情報収集に、市民がどの媒体を使用しているか明らかにし、情報発信媒体を適正に選択する。	広聴広報課
			問10 ※(9)で「14. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 健康・福祉・医療・介護</li> <li>2. 防犯・防災</li> <li>3. 環境・ごみ・リサイクル</li> <li>4. 観光(名所・イベント)</li> <li>5. 各種証明・届出(税・戸籍など)</li> <li>6. 教育(学校)</li> <li>7. 子育て支援</li> <li>8. 市の施策・計画</li> <li>9. 生涯学習(講座・サークル活動)</li> <li>10. 住まい・上下水道</li> <li>11. 都市計画・道路</li> <li>12. 農業・産業・雇用</li> <li>13. 消費生活</li> <li>14. 入札情報</li> <li>15. スポーツ</li> <li>16. 文化(文化財・芸術)</li> <li>17. 市民活動(ボランティア・社会貢献)</li> <li>18. その他</li> </ul>	問9 問8で「17. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 健康・福祉・医療・介護</li> <li>2. 防犯・防災</li> <li>3. <del>災害発生情報</del></li> <li>4. 環境・ごみ・リサイクル</li> <li>5. 観光(名所・イベント)</li> <li>6. <del>各種証明・届出(税・戸籍など)</del></li> <li>7. 教育(学校)</li> <li>8. 子育て支援</li> <li>9. 市の取組→計画</li> <li>10. 生涯学習(講座・サークル活動)</li> <li>11. 住まい・上下水道</li> <li>12. 都市計画・道路</li> <li>13. 農業・産業・雇用</li> <li>14. 消費生活</li> <li>15. 入札情報</li> <li>16. スポーツ</li> <li>17. <del>文化(文化財・芸術)</del></li> <li>18. 市民活動(ボランティア・社会貢献)</li> <li>19. その他</li> </ul>	修正なし			広聴広報課
			問11 市からの情報は主にどのようなものが必要とされていますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 健康・福祉・医療・介護</li> <li>2. 防犯・防災</li> <li>3. 環境・ごみ・リサイクル</li> <li>4. 観光(名所・イベント)</li> <li>5. 各種証明・届出(税・戸籍など)</li> <li>6. 教育(学校)</li> <li>7. 子育て支援</li> <li>8. 市の施策・計画</li> <li>9. 生涯学習(講座・サークル活動)</li> <li>10. 住まい・上下水道</li> <li>11. 都市計画・道路</li> <li>12. 農業・産業・雇用</li> <li>13. 消費生活</li> <li>14. 入札情報</li> <li>15. スポーツ</li> <li>16. 文化(文化財・芸術)</li> <li>17. 市民活動(ボランティア・社会貢献)</li> <li>18. その他</li> </ul>	問10 市からの情報は主にどのようなものが必要とされていますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 健康・福祉・医療・介護</li> <li>2. 防犯・防災</li> <li>3. <del>災害発生情報</del></li> <li>4. 環境・ごみ・リサイクル</li> <li>5. 観光(名所・イベント)</li> <li>6. <del>各種証明・届出(税・戸籍など)</del></li> <li>7. 教育(学校)</li> <li>8. 子育て支援</li> <li>9. 市の取組→計画</li> <li>10. 生涯学習(講座・サークル活動)</li> <li>11. 住まい・上下水道</li> <li>12. 都市計画・道路</li> <li>13. 農業・産業・雇用</li> <li>14. 消費生活</li> <li>15. 入札情報</li> <li>16. スポーツ</li> <li>17. <del>文化(文化財・芸術)</del></li> <li>18. 市民活動(ボランティア・社会貢献)</li> <li>19. その他</li> </ul>	修正	市民向けの言葉に修正した。	市民の情報ニーズを把握し、発信する情報の選択に活用する。	広聴広報課
			問12 ※(11)で「18. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問11 問10で「19. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			広聴広報課
					問12 インターネットに接続できる機器を持っていますか（あてはまるものすべて選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. スマートフォン</li> <li>2. タブレット</li> <li>3. パソコン</li> <li>4. ガラバゴス携帯（ガラケー）</li> <li>5. ゲーム機器</li> <li>6. テレビ</li> <li>7. その他</li> <li>8. 持っていない</li> </ul>	追加		一関市のデジタルデバイドの状況を把握したい	政策企画課
					問13 問12で「7.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			政策企画課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
					問14 問12で「8.持っていない」と回答した方に伺います。インターネットを使わない理由を教えてください。（最もあてはまるものを1つ選択）	1.知識がなく不安だから 2.金銭的負担があるから 3.家族からの制約があるから、 4.インターネットを使わなくても生活できているから 5.その他	追加		デジタルデバйд解消に向けた取組を進めるにあたり、インターネットを使わない理由を把握したい	政策企画課
					問15 問14で「5.その他」選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			政策企画課
					問16 問12で「8.持っていない」以外を回答した方に伺います。あなたはインターネットを用いてどのようなサービスを利用することができますか。（あてはまるものすべて選択）	1.Wi-Fiに接続することができる、 2.知りたい情報を調べることができる、 3.インターネット上で買い物ができる	追加		市民のデジタルリテラシーの状況を把握したい	政策企画課
					問17 問12で「1.スマートフォン」を回答した方に伺います。スマートフォンでキャッシュレス決済を利用していますか。	1.利用している 2.利用していない	追加		POSレジのキャッシュレス決済導入や、地域通貨導入の判断指標としたい。	政策企画課
			問13 幅広い年齢層に対して生涯学習・スポーツへの参加を推進するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.生涯学習・スポーツのための公共施設の充実 2.文化芸術やスポーツが身近にある社会の構築 3.講座や教室の種類・内容の充実 4.市民への情報提供や相談窓口の充実 5.市民のニーズや満足度の把握 6.専門職員の配置や指導者の育成 7.団体などの自主的な活動の支援 8.自主的な学習のための休暇取得の奨励 9.生涯学習の成果を社会的に認定する制度 10.その他			削除	担当課において、アンケートの結果を活用する見込みがないことから削除する		いきがづくり課 スポーツ振興課
			問14 ※(13)で「10.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除	担当課において、アンケートの結果を活用する見込みがないことから削除する		いきがづくり課 スポーツ振興課
			問15 高齢化社会が進行する中であなたが不安に思っていること、困っていることは何ですか。（あてはまるものすべて選択）	1.後継者がいない（家、家業） 2.介護してくれる人がいない 3.自分が亡くなった後、家やお墓を管理する人がいない 4.運転ができなくなると交通手段がない 5.一人暮らしや孤独になることが不安である 6.老後の生活資金が不安である 7.地域の医療体制が不安である 8.健康の維持管理が不安である 9.災害時の対応が不安である 10.地域全体が高齢化し、地域コミュニティが維持できるか不安である 11.介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である 12.働ける職種が限定される 13.その他	問18 高齢化社会が進行する中であなたが不安に思っていること、困っていることは何ですか。（あてはまるものすべて選択）	1.後継者がいない（家、家業） 2.自分が亡くなった後、家やお墓を管理する人がいない 3.入院や施設入所時に身元引受人がいるか不安である 4.介護してくれる人がいない 5.運転ができなくなると交通手段がない 6.働ける職種が限定される 7.買い物やゴミ出しを自分だけでできるか不安である 8.各種書類の記入や手続きを自分だけでできるか不安である 9.草刈り、雪かき等、自宅周りの環境整備 10.一人暮らしや孤独になることが不安である 11.いきがづくり 12.老後の生活資金が不安である 13.健康の維持管理が不安である 14.地域の医療体制が不安である 15.災害時の対応が不安である 16.地域全体が高齢化し、地域コミュニティが維持できるか不安である 17.介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である 18.その他	修正	実情を踏まえて選択肢を追加した関連のある選択肢を並べて整理した	今後さらに高齢化率上昇が見込まれる中、若い世代などの介護を受ける環境にない高齢者が多くなることが見込まれ、在宅生活での不安事や在宅における介護サービス利用など、単独世帯のみではなく、地域での相互補完関係など必要になってくると思われる。また、この状況についてはあまり遠い時期ではないと考えられる。在宅生活における不安点などについてアンケートにより把握し、近い将来予想される状況に備えようとするもの	長寿社会課
			問16 ※(15)で「13.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問19 問18で「13.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			長寿社会課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	○	○	問17 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や市民、事業所ではどのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思うものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人々の環境に対する意識を高めるようP R活動を推進する</li> <li>2. 太陽光や風力、水力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用を増やす</li> <li>3. 一般住宅等への太陽光発電の設置を推進する</li> <li>4. 電気自動車など環境に配慮した自動車の導入を増やす</li> <li>5. 自動車の利用を減らす（自動車を使わない日を決める、バス利用・自転車利用を増やすなど）</li> <li>6. 暖房や冷房の設定温度を抑えてエネルギー使用を節約する</li> <li>7. 断熱効果の高い住宅など環境に配慮した住宅の導入を増やす</li> <li>8. 電気の使用量を減らす（無駄な電気を消す、省エネタイプの電気製品に替えるなど）</li> <li>9. 使い捨てを減らし、資源ごみをリサイクルする</li> <li>10. 二酸化炭素を吸収する森林などの緑を増やす</li> <li>11. 環境対策のための新たな税制度</li> <li>12. その他</li> </ol>	問20 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や市民、事業所ではどのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思うものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 太陽光や風力、水力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用を増やす</li> <li>2. 一般住宅等住宅や施設などへの太陽光発電の設置を推進する</li> <li>3. 市内産木材の利用促進や間伐材・未利用材の活用を推進する</li> <li>4. 断熱効果の高い住宅など環境に配慮した住宅・施設などの導入を増やす</li> <li>5. <del>自動車の利用を減らす（自動車を使わない日を決める、バス利用・自転車利用を増やすなど）</del></li> <li>5. 冷房の設定温度を抑えたり、省エネの電化製品に替えるなどエネルギー使用量を減らす</li> <li>6. 森林の適切な管理を行い二酸化炭素の吸収源の確保・維持を行う</li> <li>7. 電気自動車など環境に配慮した自動車の導入を増やす</li> <li>8. プラスチック製品や空缶、小型家電など資源ごみのリサイクルを推進する</li> <li>9. 資源回収など環境保全活動を行う自治会などへの報奨金などを推進する</li> <li>10. 環境に対する意識を高めるよう広報活動や環境学習を推進する</li> <li>11. その他</li> </ol>	修正	アンケート結果を活用する予定としている「一関市地球温暖化対策地域推進計画」に合わせて設問の順番や内容を修正した	一関市地球温暖化対策地域推進計画：アンケート結果を「第5章 目標達成に向けた取組」にの具体的な取組に反映させる	生活環境課
○	○	○	問18 ※(17)で「12. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問21 問20で「11. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			生活環境課
○	○	○	問19 あなたは働いている環境に不満や悩みがありますか。（あてはまるものすべて選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 収入が少ない</li> <li>2. 業務量が多い</li> <li>3. 職場環境が快適ではない</li> <li>4. 職場の人間関係が難しい</li> <li>5. 先行きに不安（リストラや倒産など）がある</li> <li>6. 自分の能力が正当に評価されない</li> <li>7. 研修や教育訓練を受ける機会が少ない</li> <li>8. 仕事と家庭の両立が難しい</li> <li>9. 育児・介護休業や短時間勤務などの制度が整備（または活用）されていない</li> <li>10. 性別による差別的な取り扱いがある</li> <li>11. ハラスメントがある</li> <li>12. 子どもの面倒を見てくれる場(保育園など)や人がいない</li> <li>13. 派遣・嘱託・契約社員などではなく正社員・正職員として働きたい</li> <li>14. 転職が多い</li> <li>15. その他</li> </ol>	問22 あなたは働いている環境に不満や悩みがありますか。（あてはまるものすべて選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 収入が少ない</li> <li>2. 業務量が多い 労働時間・休日取得への不満がある</li> <li>3. 職場内での業務量・内容が不公平だと感じる</li> <li>4. 職場環境が快適ではない</li> <li>5. 職場の人間関係が難しい 職場の人間関係・雰囲気が悪い</li> <li>6. 先行きに不安（リストラや倒産など）がある</li> <li>7. 自分の能力が正当に評価されない 人事評価に対する不満がある</li> <li>8. 研修や教育訓練を受ける機会が少ない</li> <li>9. 仕事と家庭の両立が難しい</li> <li>10. 育児・介護休業や短時間勤務などの制度が整備（または活用）されていない</li> <li>11. 性別による差別的な取り扱いがある</li> <li>12. ハラスメントがある ハラスメント（セクハラ・パワハラ）対策が不十分</li> <li>13. 子どもの面倒を見てくれる場(保育園など)や人がいない 保育園・介護施設など家族の面倒を見てくれる場が不十分</li> <li>14. 派遣・嘱託・契約社員などではなく正社員・正職員として働きたい</li> <li>15. 転職が多い</li> <li>16. その他</li> </ol>	修正	働きやすさに関する項目（2. 労働時間・休日取得への不満がある）を追加するとともに、文言を見直した	働いている人の不満や悩みを知ることで、各事業所にどのようなことを働きかけるべきか把握したい	商政・労政課
○	○	○	問20 ※(19)で「15. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問23 問22で「16. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			商政・労政課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	○	○	問21 市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。次の中から特に効果が期待されるものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特色ある品揃えの工夫など商店の魅力を高める</li> <li>2. 商品知識や接客技術などの顧客サービスを向上する</li> <li>3. ライフスタイルの変化に応じて営業時間を見直す</li> <li>4. 小売・サービス機能の集積を高めるよう共同店舗化する</li> <li>5. 駐車場の共同利用など駐車スペースを確保する</li> <li>6. 商店街への公共交通の利便性を向上する</li> <li>7. にぎわいを高める集客イベントを展開する</li> <li>8. 空き店舗を増やさないよう事業継承を進める</li> <li>9. 商店街としての魅力を高める</li> <li>10. 買い物ポイントの共通化を進める</li> <li>11. その他</li> </ol>			削除	現状分析する内容に変更したため削除		商政・労政課
					問24 あなたは普段どこで買い物（日用品）をすることが多いですか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中心市街地の商店街（一ノ関駅西側の商店街）</li> <li>2. 各地域の商店街</li> <li>3. 近隣市町の店舗</li> <li>4. 家の近所の店</li> <li>5. 市内の大型店舗</li> <li>6. 市内のドラッグストア</li> <li>7. 市内のコンビニエンスストア</li> <li>8. テレビ・ラジオショッピング</li> <li>9. インターネットショッピング</li> <li>10. 通信販売</li> <li>11. スーパー等の宅配サービス</li> <li>12. その他</li> </ol>	追加		市民が普段どこで買い物をしているのか明らかにする	
					問25 問24で「12. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			
					問26 中心市街地の商店街（一ノ関駅西側の商店街）または各地域の商店街にどれくらいの頻度で出かけますか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ほぼ毎日</li> <li>2. 週に2～3回</li> <li>3. 週に1回程度</li> <li>4. 月に数回</li> <li>5. 月に1～2回程度</li> <li>5. 年に数回程度</li> <li>6. ほとんど行かない</li> </ol>	追加	設問を新たに構成し直した	利用頻度の現状把握を行う	

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
					問27 中心市街地の商店街（一ノ関駅西側の商店街）または各地域の商店街に出かける目的は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 買い物</li> <li>2. 飲食</li> <li>3. 通勤・通学</li> <li>4. 通院</li> <li>5. イベント、娯楽</li> <li>6. 習い事、サークル活動、学習</li> <li>7. サービス（理美容など）</li> <li>8. 文化施設利用（図書館など）</li> <li>9. 公共サービス（官公庁、金融機関など）</li> <li>10. 散歩、くつろぎ、なんとなく</li> <li>11. その他</li> </ul>	追加	設問を新たに構成し直した	利用頻度の現状把握を行う	
					問28 問25で「11. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加	設問を新たに構成し直した		
					問29 中心市街地の商店街（一ノ関駅西側の商店街）または各地域の商店街がどのような空間になるとよいと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 歩いて楽しい</li> <li>2. 交通が便利</li> <li>3. 居住もできる空間</li> <li>4. 何でも用事を足せる</li> <li>5. ショッピングが楽しめる</li> <li>6. 観光客がたくさん訪れる</li> <li>7. バリアフリー化が進んでいる</li> <li>8. イベントや伝統行事がたくさんある</li> <li>9. 歴史的街並みや伝統産業が活かされている</li> <li>10. 働く場所が多く、ビジネスが活発である</li> <li>11. 治安がいい</li> <li>12. 特になし</li> <li>13. 分からない</li> <li>14. その他</li> </ul>	追加	設問を新たに構成し直した	市民がどのような希望を持っているか現状把握する	
					問30 問29で「14. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加	設問を新たに構成し直した		

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
		○	問23 災害に強いまちづくりに向け、どのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思うものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民への防災意識の啓発</li> <li>2. 自主防災組織の育成・活性化</li> <li>3. 住宅耐震化の補助</li> <li>4. 避難所の充実</li> <li>5. ライフライン（電気・水・道路など）の強じん化</li> <li>6. 災害時要援護者（乳幼児・高齢者・障がい者・外国人など）への対応</li> <li>7. 防災無線等の情報網の整備</li> <li>8. 水・食料等の物資の備蓄</li> <li>9. 消防や救急体制の充実</li> <li>10. 災害発生時における行政の初動体制・危機管理体制の強化</li> <li>11. 地域コミュニティの強化</li> <li>12. その他</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民への防災意識の啓発</li> <li>2. 自主防災組織の育成・活性化</li> <li>3. 住宅耐震化の補助</li> <li>4. 避難所の充実</li> <li>5. ライフライン（電気・水・道路など）の強じん化</li> <li>6. 災害時要援護者要配慮者（乳幼児・高齢者・障がい者・外国人など）への対応</li> <li>7. 防災無線等の情報網の整備</li> <li>8. 水・食料等の物資の備蓄</li> <li>9. 消防や救急体制の充実</li> <li>10. 災害発生時における行政の初動体制・危機管理体制の強化</li> <li>11. 地域コミュニティの強化</li> <li>12. その他</li> </ol>	修正	災害対策基本法の改正で用語が変更となっている	結果を一関市防災指導員（A I D）養成講習参加者に対して、市民の防災意識として紹介したい	防災課	
		○	問24 ※(23)で「12. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問32 問31で「12. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			防災課
○	○	○	問25 あなたは地域での活動やボランティア活動を行っていますか。（1つ選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行っている</li> <li>2. 行っていないがこれから行いたい</li> <li>3. 行っていないし今後も行わない</li> </ol>	問33 あなたは地域での活動やボランティア活動を行っていますか。（1つ選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行っている</li> <li>2. 行っていないがこれから行いたい</li> <li>3. 行っていないし今後も行わない</li> </ol>	修正なし		役員の後継者不足、地域活動への参加者が少ないなどの意見があるため、第3次一関市協働基本計画（R9～）策定時の基礎資料として地域活動への参加状況を確認したい	まちづくり推進課 長寿社会課
○	○	○	問26 問25で「1. 行っている」または「2. 行っていないがこれから行いたい」を選んだ方にうかがいます。その地域での活動やボランティア活動はどのような活動ですか。また、これから活動してみたいのはどの活動ですか。それぞれお選びください。（あてはまるものすべて選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の草刈やごみ清掃、除雪など、自分でできる活動</li> <li>2 自治会などの活動</li> <li>3 地域の子ども会などの行事</li> <li>4 青年会、老人会、女性団体などの活動</li> <li>5 地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動</li> <li>6 食生活改善・健康運動などの健康づくりの活動</li> <li>7 環境美化の活動</li> <li>8 育児サークルなどのボランティア</li> <li>9 障がい者補助や高齢者介護などのボランティア</li> <li>10 環境保護などのボランティア</li> <li>11 観光ガイド、通訳などのボランティア</li> <li>12 まちづくりやまちおこしなどへの提言および市民活動</li> <li>13 人権問題などに関する市民活動</li> <li>14 地域の祭り・伝統芸能などを保全・継承する活動</li> <li>15 N P O団体やボランティアグループを自ら立ち上げる活動</li> <li>16 都市と農村の交流・国際交流活動</li> <li>17 その他</li> </ol>	問34 問33で「1. 行っている」または「2. 行っていないがこれから行いたい」を選んだ方にうかがいます。その地域での活動やボランティア活動はどのような活動ですか。また、これから活動してみたいのはどの活動ですか。それぞれお選びください。（あてはまるものすべて選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の草刈やごみ清掃、除雪など、自分でできる活動</li> <li>2 自治会などの活動</li> <li>3 地域の子ども会などの行事</li> <li>4 青年会、老人会、女性団体などの活動</li> <li>5 地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動</li> <li>6 食生活改善・健康運動などの健康づくりの活動</li> <li>7 環境美化の活動</li> <li>8 育児サークルなどのボランティア</li> <li>9 障がい者補助や高齢者介護などのボランティア</li> <li>10 環境保護などのボランティア</li> <li>11 観光ガイド、通訳などのボランティア</li> <li>12 まちづくりやまちおこしなどへの提言および市民活動</li> <li>13 人権問題などに関する市民活動</li> <li>14 地域の祭り・伝統芸能などを保全・継承する活動</li> <li>15 N P O団体やボランティアグループを自ら立ち上げる活動</li> <li>16 都市と農村の交流・国際交流活動</li> <li>17 その他</li> </ol>	修正なし		役員の後継者不足、地域活動への参加者が少ないなどの意見があるため、第3次一関市協働基本計画（R9～）策定時の基礎資料として地域活動への参加状況を確認したい	まちづくり推進課 長寿社会課
○	○	○	問27 ※(26)で「17. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問35 問34で「17. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			まちづくり推進課 長寿社会課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	○	○	問28 問25で「3. 行っていないし今後も行わない」を選んだ方にうかがいます。何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. どのような活動が行われているか分からないから 2. 参加方法が分からないから 3. 身近に一緒に活動する仲間がいないから 4. 自由になる時間がないから 5. きっかけがなかったから 6. 体力に自信がないから 7. 活動に対する責任が重荷になりそうだから 8. 人間関係がわずらわしそうだから 9. 行政がすべきことだから 10. 興味がないから 11. 特に理由はない 12. その他	問36 問34で「3. 行っていないし今後も行わない」を選んだ方にうかがいます。何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. どのような活動が行われているか分からない 2. 参加方法が分からない 3. 身近に一緒に活動する仲間がいない 4. 自由になる時間がない 5. きっかけがなかった 6. 体力に自信がない 7. 活動に対する責任が重荷になりそうだから 8. 人間関係がわずらわしそうだから 9. 行政がすべきことだ 10. 興味がない 11. 特に理由はない 12. その他	修正なし	役員の後継者不足、地域活動への参加者が少ないなどの意見があるため、第3次一関市協働基本計画（R9～）策定時の基礎資料として地域活動への参加状況を確認したい	まちづくり推進課 長寿社会課	
○	○	○	問29 ※(28)で「12. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問37 問36で「12. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			まちづくり推進課 長寿社会課
	○	○	問30 あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。（1つ選択）	1. 男性の方が優遇されている 2. 平等だと思う 3. 女性の方が優遇されている			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。		いきがづくり課
○	○	○	問31 次にあげる各場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。（1つ選択）	1 家庭生活 2 職場 3 学校教育の場 4 政治の場 5 法律や制度上 6 社会通念、習慣、しきたり 7 就職 8 地域活動 9 言葉や会話	問38 次にあげる各場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。（1つ選択）	1 家庭生活 2 職場 3 学校教育の場 4 政治の場 5 法律や制度上 6 社会通念、習慣、しきたり 7 就職 8 地域活動 9 <del>言葉や会話</del>	修正	令和5年度に実施した男女共同参画のアンケート内容に合わせて修正	男女共同参画プランの指標としている市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課
○	○	○	問32 あなたは現在、結婚されていますか。されている方は、共働きですか。（1つ選択）	1. 未婚、以前結婚していた（離婚・死別） 2. 既婚（共働き） 3. 既婚（共働きでない）			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	○	○	問33 家庭での役割分担の理想についてうかがいます。次の項目の家事などの分担はどのような形が望ましいと思いますか。（1つ選択）	1 家計全体のやりくり 2 日常の買い物 3 食事の支度 4 食事の後片付け 5 掃除（主に家の中） 6 掃除（外回り、庭など） 7 洗濯 8 ごみ出し 9 住宅や自家用車などの維持管理 10 子どもの世話 11 子どもの教育 12 病人の世話や高齢者などの介護 13 学校や保育園などの送迎 14 授業参観などの学校行事 15 地域活動			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている 市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課
○	○	○	問34 【★結婚されている方のみお答えください】家庭での役割分担の現状についてうかがいます。あなたの家庭では次の項目の家事などを主に誰が行っていますか。（1つ選択）	1 家計全体のやりくり 2 日常の買い物 3 食事の支度 4 食事の後片付け 5 掃除（主に家の中） 6 掃除（外回り、庭など） 7 洗濯 8 ごみ出し 9 住宅や自家用車などの維持管理 10 子どもの世話 11 子どもの教育 12 病人の世話や高齢者などの介護 13 学校や保育園などの送迎 14 授業参観などの学校行事 15 地域活動			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている 市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課
○	○	○	問35 あなたは、「男女共同参画社会」を築いていくために、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 男女同等に知識や技術などを習得する 2. 法律や制度、意識の面で見直しを行い、男女差別につながる社会環境を改める 3. 男女共同参画に関する情報提供や相談窓口の充実を図る 4. 子どもの時から男女平等教育を徹底させる 5. 働く場での男女格差をなくすよう、企業などへの意識啓発を行う 6. 政策・方針決定の場に女性を積極的に登用する 7. 企業や行政が仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を積極的に進める 8. 男女が共に働きながら、家事や子育て・介護などを両立できるような支援・サービスを充実させる 9. 広報紙などで男女平等や相互理解・協力についてPRする 10. その他			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている 市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課
○	○	○	問36 ※(35)で「10.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。		いきがづくり課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
							削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている 市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課
			問37 DV（ドメスティック・バイオレンス：配偶者やパートナーに対する身体的・心理的・経済的・性的暴力、社会的隔離）を防止するためにどのような支援があるか、知っているものをお選びください。（あてはまるものすべて選択）	1. 被害者支援の関連法律（配偶者暴力防止法）がある 2. 人権相談窓口がある 3. 警察で相談、保護を行っている 4. 配偶者暴力相談支援センターがある			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている 市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課
			問38 児童虐待を防止するために、どのような取り組みを進めることが必要だと思いますか。特に重要だと思うものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 児童相談所や配偶者暴力相談支援センターなど関係機関の職員を増やす 2. 児童相談所や配偶者暴力相談支援センターなど関係機関による迅速な介入や家庭訪問を増やす 3. 児童相談所や配偶者暴力相談支援センター、警察、行政など関係機関の連携を強化する 4. 地域の役員（民生委員・児童委員など）に声かけをお願いする 5. 地域全体で子どもや保護者に積極的にあいさつなどの声かけをする 6. 地域全体で住民相互の関わりを深める取り組みを行う 7. 保育園・幼稚園・こども園、学校、医療機関などによる早期発見を徹底する 8. 「虐待の疑いがあれば通報する」という意識を持つ 9. 虐待防止の啓発活動を積極的に行う 10. その他			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	・一関市こども計画策定にあたり、同様のアンケート調査を保護者やこどもを対象に行う。この結果と総合計画アンケートにおける結果を比較検討したい ・男女共同参画プランの指標としている 市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課 こども家庭課
			問39 問38で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。		こども家庭課
			問40 L G B T（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー）、性的マイノリティ（同性が好きな人や、自分の性に違和感を覚える人、性同一性障害の人など）に関するについてうかがいます。近年、多様な性への無理解が社会的に課題となっており、多様な性への理解と配慮が求められています。L G B Tという用語について、あてはまるものをお選びください。（1つ選択）	1. 聞いたことがあり、意味も知っている 2. 聞いたことはあるが、意味は知らない 3. 聞いたことがない			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている 市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
			問41 問40で「1. 聞いたことがあり、意味も知っている」と答えた方にお聞きします。今後、多様な性への理解を進めるために何が必要だと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. パートナーを証明する制度の整備 2. 差別を禁止する条例などの制定 3. 更衣室やトイレ、制服など男女で区別されていることに配慮した社会環境の改善 4. 性同一性障害などの性別違和の方に配慮した申請書類等の性別記載欄の見直し 5. 市民や企業などへの広報・啓発 6. 行政職員や教職員に対する研修の充実 7. 学校などでの教育の充実 8. 相談窓口の設置 9. 特に必要ない 10. その他			削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。	男女共同参画プランの指標としている市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課
			問42 問41で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除	毎年「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を別途担当課で実施しており、総合計画アンケートを実施する年は合わせて調査している。 アンケート全体の項目数が増えてきたことから、男女共同参画に関する項目は1つだけ残り、それ以外の項目は「一関市男女共同参画推進市民意識調査」を担当課で実施し、回答を得ることとする。		いきがづくり課
		○	問43 一関市を含む北上高地がILC（国際ニアコライダー）計画の国内候補地となっています。一関市ではILCの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはILCの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 地域の国際化 2. 地元産業の発展 3. 地域ブランドの向上 4. 新しいビジネスの創出 5. 人材の育成・確保 6. 教育環境の充実による教育水準の向上 7. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実 8. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実 9. 特に期待はしていない 10. その他	問39 一関市を含む北上高地がILC（国際ニアコライダー）計画の国内候補地となっています。一関市ではILCの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはILCの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 地域の国際化 2. 地元産業の発展 3. 地域ブランドの向上 4. 新しいビジネスの創出 5. 人材の育成・確保 6. 教育環境の充実による教育水準の向上 7. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実 8. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実 9. 特に期待はしていない 10. その他	修正なし	ILC庁内連絡会議内の各種検討部会での検討の参考とする	ILC推進課	
		○	問44 問43で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問40 問39で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			ILC推進課
○	○	○	問45 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどのような分野に力を入れていくべきとお考えですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 住宅・上下水道など居住環境の充実 2. 鉄道・バスなど公共交通機関の充実 3. 道路網の整備 4. 保健・医療体制の充実 5. 子育て環境の充実 6. 高齢者福祉の充実 7. 農林業の振興 8. 製造業・流通業などの産業集積 9. 商業・観光・サービス業の振興 10. 働く場の確保 11. 教育環境の充実 12. 国際化への対応 13. 都市型のレジャー施設・娯楽施設の充実 14. その他			削除	中東北という言葉を現在はあまり使用していない。 企業アンケートでも同じ設問があるが、「中東北」を「自動車関連産業および半導体関連産業が集結する岩手県南、宮城県北地域において、中核拠点都市」と修正している。 市民アンケートには馴染まないと考えことから削除する。		政策企画課
○	○	○	問46 問45で「14. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除			ILC推進課
					問41 SDG s という言葉を知っていますか。	1.SDG s という言葉聞いたことがあり、内容も知っている 2.SDG s という言葉聞いたことがあるが、内容は知らない 3.SDG s という言葉は聞いたことがない	追加		問38, 39の結果により、普及啓発活動をどのような内容でどの程度進めるべきか判断する基礎資料としたい	政策企画課

市民アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
					問42 問41で「1.SDG sという言葉聞いたことがあり、内容も知っている」「2.SDG sという言葉聞いたことがあるが、内容は知らない」と回答した方に伺います。SDG sに関心はありますか。	1.非常に関心がある 2.やや関心がある 3.あまり関心がない 4.全く関心がない	追加		問38, 39の結果により、普及啓発活動をどのような内容でどの程度進めるべきか判断する基礎資料としたい	政策企画課
○	○	○	問47 あなたは市政全般について、市民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。（1つ選択）	1.かなり反映されている 2.ある程度反映されている 3.どちらともいえない 4.あまり反映されていない 5.全く反映されていない 6.わからない	問42 あなたは市民の考えや意見が市政全般にどの程度反映されていると思いますか。（1つ選択）	1.かなり反映されている 2.ある程度反映されている 3.どちらともいえない 4.あまり反映されていない 5.全く反映されていない 6.わからない	修正なし		市民の市政への参画に対する意識をみる指標として、平成17年度からの推移を把握したい	政策企画課
○	○	○	問48 まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに近いのはどれですか。（1つ選択）	1.まちづくりは、市民と行政が協働でつくるもの 2.まちづくりは、市民が主体的に進めるべきもの 3.まちづくりは、行政が主体的に進めるべきもの 4.どちらともいえない 5.わからない	問44 まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに近いのはどれですか。（1つ選択）	1.まちづくりは、市民と行政が協働でつくるもの 2.まちづくりは、市民が主体的に進めるべきもの 3.まちづくりは、行政が主体的に進めるべきもの 4.どちらともいえない 5.わからない	修正なし		市民の市政への参画に対する意識をみる指標として、平成17年度からの推移を把握したい	政策企画課
○	○	○	問49 市政への市民参加をより活発にするために、あなたは市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（1つ選択）	1.アンケートなどによりできるだけ数多くの市民の意見を聞く 2.各種の委員会や審議会の公募委員の数を増やす 3.意見、要望を話し合う市政懇談会などの回数を増やす 4.市民参加の意識啓発を図る 5.各種計画など行政情報の公開を充実させる 6.地域協働体などに対する支援や協力を行う 7.その他	問45 市政への市民参加をより活発にするために、あなたは市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（1つ選択）	1.アンケートなどによりできるだけ数多くの市民の意見を聞く 2.各種の委員会や審議会の公募委員の数を増やす 3.意見、要望を話し合う市政懇談会などの回数を増やす 4.市民参加の意識啓発を図る 5.各種計画など行政情報の公開を充実させる 6.地域協働体などに対する支援や協力を行う 7.その他	修正なし		市民の市政への参画に対する意識をみる指標として、平成17年度からの推移を把握したい	政策企画課
○	○	○	問51 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案がございましたら自由にお書きください。		問47 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案がございましたら自由にお書きください。		修正なし		自由記載から基本構想のキーワードを抽出したい	政策企画課

中学生アンケート（案）

【資料No.6】  
令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日（金）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	○	○	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）	1.男性 2.女性	問1 あなたの性別を教えてください。	1.男性 2.女性 3.その他 4.回答しない	修正	「性的マイノリティの方の人権に配慮した取組」の一環として、行政手続きに係る性別記載欄の見直し方針を策定しているため「その他」「回答しない」を追加	基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	いきがいづくり課
○	○	○	問2 現在お住まいの地域を教えてください。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千厩地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域 9.一関市以外	問2 現在お住まいの地域を教えてください。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千厩地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域 9.一関市以外	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	○	○	問3 問2で「9.一関市以外」を選んだ場合は、お住まいの市町村名をお書きください。		問3 問2で「9.一関市以外」を選んだ場合は、お住まいの市町村名をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
			問4 学校名をお書きください。		問4 学校名をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
			問5 高校生の方は、学科・コース名をお書きください。		問5 高校生の方は、学科・コース名をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
			問6 就職はどの時期にしたいと考えていますか。（1つ選択）	1.高校卒業後に就職 2.専門学校卒業後に就職 3.短期大学卒業後に就職 4.大学卒業後に就職 5.大学院修了後に就職 6.その他	問6 就職はどの時期にしたいと考えていますか。 <del>（1つ選択）</del> あなたは将来、一関市に住みたいと思いますか。（1つ選択）	1-高校卒業後に就職 2-専門学校卒業後に就職 3-短期大学卒業後に就職 4-大学卒業後に就職 5-大学院修了後に就職 6-その他 1. 学校を卒業しても住み続けたい 2. 進学や就職で一度離れるかも知れないが、将来的には住みたい 3. 将来的に住みたくない 4. わからない	修正	就職以外にも起業など様々な選択肢があるため、一関市に住みたいかどうか将来観を問う質問に変更する	ニーズを把握することで施策を検討する材料とした。	商政・労政課
			問7 問6で「1. 学校を卒業しても住み続けたい」と回答した方に伺います。一関市に住みたいと思った理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）		問7 問6で「1. 学校を卒業しても住み続けたい」と回答した方に伺います。一関市に住みたいと思った理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 希望する職場や職業がある 2. 生まれ育った地域を離れたくない 3. 友人や仲間がいる 4. 自然や生活環境がよい 5. 人間関係がよい 6. ゆったりとした暮らしができる 7. 家族と離れたくない 8. その他	追加	就職以外にも起業など様々な選択肢があるため、一関市に住みたいかどうか将来観を問う質問に変更する	ニーズを把握することで施策を検討する材料とした。	商政・労政課
			問7 問6で「6. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問8 問7で「8. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正			商政・労政課
					問9 問6で「2. 進学や就職で一度離れるかも知れないが、将来的には住みたい」と回答した方に伺います。将来的に一関市に住みたいと考えている時期はいつですか。（1つ選択）	【ライフイベントに合わせて】 1. 大学などを卒業して就職するとき 2. 結婚したとき 3. 子供が生まれたとき 4. わからない 【年代】 5. 20代 6. 30代 7. 40代 8. 50代 9. 60代 10. 70代以上	追加		一関市に帰ってきたいと考えている時期や年代を把握し、施策を検討する材料とした。	商政・労政課

中学生アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
					問10 問6で「3. 将来的に住みたくない」と回答した方に伺います。一関市に住みたくないと思った理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 希望する職場や職業がない 2. 給料や休暇などの待遇面が悪い 3. 自分の能力を生かし成長できる機会がない 4. 買い物や娯楽の場が少ない 5. 日常生活を送るのに不便 6. 流行や最新の情報に触れられない 7. 親元を離れて暮らしたい 8. などなく 9. その他	追加		一関市に住みたくない明確な理由を把握することで、施策を検討する材料としたい。	商政・労政課
					問11 問10で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			商政・労政課
					問12 あなたは学校卒業後のキャリアについてどのように考えていますか。	1.企業・公務員・各種団体職員として勤めたい 2.家業を継ぎたい 3.自分で会社を起こしたい 4.農林水産業に従事したい	追加		中高生のキャリアに対する考えを把握することで、ニーズを正確に把握し、施策を検討する材料としたい。	商政・労政課
○	○	○	問8 あなたは将来、どのような職業につきたいですか。（1つ選択）	1.農林・畜産・園芸関係 2.建築・土木・建設関係 3.工業・製造関係 4.鉄道・運輸・輸送関係 5.情報通信・IT関係 6.報道・マスコミ関係 7.金融・証券・保険関係 8.医療・保健関係 9.社会福祉・介護関係 10.教育関係 11.保育園・幼稚園関係 12.学術研究関係 13.スポーツ・芸能・芸術関係 14.飲食関係 15.理美容関係 16.デパート・スーパーなどの小売関係 17.事務・経理・法律関係 18.観光・旅行・ホテル関係 19.その他のサービス業 20.各種団体職員・公務員 21.その他 22.どの選択肢を選ばよいかわからない	問13 あなたは将来、どのような職業につきたいですか。（1つ選択）	1.農林・畜産・園芸関係 2.建築・土木・建設関係 3.工業・製造関係 4.鉄道・運輸・輸送関係 5.情報通信・IT関係 6.報道・マスコミ関係 7.金融・証券・保険関係 8.医療・保健関係 9.社会福祉・介護関係 10.教育関係 11.保育園・幼稚園関係 12.学術研究関係 13.スポーツ・芸能・芸術関係 14.飲食関係 15.理美容関係 16.デパート・スーパーなどの小売関係 17.事務・経理・法律関係 18.観光・旅行・ホテル関係 19.その他のサービス業 20.公務員・各種団体職員 21.その他 <del>22.どの選択肢を選ばよいかわからない</del>	修正	選択肢が多岐にわたるほか、「21. その他」の欄も設けられているため、「22. どの選択肢を選ばよいかわからない」は削除。		商政・労政課
○	○	○	問9 問8で「21.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問14 問13で「21.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			商政・労政課
○	○	○	問10 問9で「22.どの選択肢を選ばよいかわからない」を選んだ場合は、わかる範囲で希望する職業のイメージなどについてお書きください。				削除	「22. どの選択肢を選ばよいかわからない」を削除したことに伴い削除		商政・労政課
○	○	○	問11 あなたは将来、どの地域への就職を希望しますか。（1つ選択）	1.一関市 2.岩手県内の近隣市町 3.宮城県内の近隣市町 4.盛岡方面 5.仙台方面 6.東京方面 7.その他	問15 あなたは将来、どの地域への就職を希望しますか。（1つ選択）	1.一関市 2.盛岡方面 3.盛岡市以外の岩手県内市町村の近隣市町 4.仙台方面 5.仙台市以外の宮城県内市町村の近隣市町 6.東京方面首都圏 7.その他	修正	～方面という曖昧な表現を修正した		商政・労政課
○	○	○	問12 問11で「7.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問16 問15で「7.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			商政・労政課
			問13 あなたが就職後に住みたい場所はどこですか。（1つ選択）	1.一関市に住みたい 2.一関市以外に住みたい→(16)へお進みください 3.わからない→(20)へお進みください			削除	問6に集約したことから削除		交流推進課 商政・労政課

中高生アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課	
						<p>1. 楽しく働きたい</p> <p>2. 自分の夢を実現したい</p> <p>3. 生活と仕事を両立したい</p> <p>4. プライドの持てる仕事をしたい</p> <p>5. 人の役に立つ仕事をしたい</p> <p>6. 出世してたくさんお金を稼ぎたい</p> <p>7. 社会に貢献したい</p> <p>8. 生活できる収入を得たい</p>	追加		ニーズを把握し、施策を検討する材料とするとともに、新規高卒者等の求人を出している地元企業と共有することで、地元定着を促進する職場環境づくりの参考とした。	商政・労政課	
						<p>1. 安定している</p> <p>2. 将来性がある</p> <p>3. 給料がいい</p> <p>4. やりたい仕事ができる</p> <p>5. 知名度が高い</p> <p>6. 休日・休暇が充実している</p> <p>7. 自分の能力を活かせる</p> <p>8. 働きがいがある</p> <p>9. 社風がいい</p> <p>10. 研修制度が充実している</p>	追加		ニーズを把握し、施策を検討する材料とするとともに、新規高卒者等の求人を出している地元企業と共有することで、地元定着を促進する職場環境づくりの参考とした。	商政・労政課	
			問14 問13で「1. 一関市に住みたい」と答えた方にうかがいます。住みたいと思った理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	<p>1. 一関市周辺に希望する仕事や職種があるから</p> <p>2. 住み慣れたまちだから</p> <p>3. 友人や仲間がいるから</p> <p>4. 自然環境がよいから</p> <p>5. 人間関係がよいから</p> <p>6. ゆったりとした暮らしができるから</p> <p>7. 家族と離れて生活しようと思わないから</p> <p>8. 家族が勤めるから</p> <p>9. 特に理由はない</p> <p>10. その他</p>			削除	問6に集約したことから削除		交流推進課 商政・労政課	
			問15 問14で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。					削除			交流推進課
			問16 問13で「2. 一関市以外に住みたい」と答えた方にうかがいます。一関市以外に住みたいと思った理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	<p>1. 一関市周辺に希望する仕事や職種がないから</p> <p>2. 一関市以外のほうが給料や休暇などの待遇面が良いと思うから</p> <p>3. 一関市以外のほうが自分の能力を生かし、成長できる機会があるから</p> <p>4. 一関市より買い物や娯楽を楽しめるから</p> <p>5. 日常生活を送るのに便利だから</p> <p>6. 流行や最新の情報に触れていたいから</p> <p>7. 親元を離れて一人暮らしをしたいから</p> <p>8. 家族が離れて暮らすことに反対していないから</p> <p>9. 特に理由はない</p> <p>10. その他</p>			削除	問8に集約したことから削除		交流推進課	
			問17 問16で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。					削除			交流推進課
			問18 問13で「2. 一関市以外に住みたい」と答えた方にうかがいます。将来的に一関市に戻ってくる考えはありますか。（1つ選択）	<p>1. 戻りたい</p> <p>2. 戻りたくない</p> <p>3. わからない</p>				削除	問10に集約したことから削除		交流推進課
			問19 問18で「1. 戻りたい」を選んだ場合は、その理由をお書きください。					削除			交流推進課

中高生アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課	
○	○	○	問20 あなたは一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。	1 人間関係、近隣関係 2 まちの活気 3 交通の利便性 4 買い物物の利便性 5 物価 6 教育環境 7 保健・医療機関の体制 8 子育て支援の体制 9 高齢者、障がい者、妊婦、子ども等への配慮 10 文化、教養、娯楽施設の充実 11 働く場所 12 自然環境 13 居住環境 14 治安、防災	問19 あなたは一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。	1. 人間関係、近隣関係 2. 交通の利便性 3. 働く場所 4. 自然環境 5. 居住環境 6. 治安、防災 7. 教育環境 8. 保健・医療機関の体制 9. 子育て支援の体制 10. 高齢者、障がい者、妊婦、子ども等への配慮 11. まちの活気 12. 買い物物の利便性 13. 物価 14. 文化、教養、娯楽施設の充実	修正	選択肢の順番を整理した	中高校生が市にどのようなことを望んでいるのかを把握し、市の施策への反映を検討したい	政策企画課	
		○	問21 一関市を含む北上高地がILC（国際リアコライダー）計画の国内候補地となっています。一関市ではILCの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはILCの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 地域の国際化 2. 地元産業の発展 3. 地域ブランドの向上 4. 新しいビジネスの創出 5. 人材の育成・確保 6. 教育環境の充実による教育水準の向上 7. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実 8. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実 9. 特に期待はしていない 10. その他	問20 一関市を含む北上高地がILC（国際リアコライダー）計画の国内候補地となっています。一関市ではILCの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはILCの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 地域の国際化 2. 地元産業の発展 3. 新しいビジネスの創出 4. 人材の育成・確保 5. 教育環境の充実による教育水準の向上 6. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実 7. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実 8. 地域ブランドの向上 9. 特に期待はしていない 10. その他	修正	選択肢の順番を整理した	ILC庁内連絡会議内の各種検討部会での検討の参考とする	ILC推進課	
		○	問22 問21で「10.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。								ILC推進課
○	○	○	問23 あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。（1つ選択）	1. 男性の方が優遇されている 2. 平等だと思う 3. 女性の方が優遇されている	問21 次にあげる各場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。（1つ選択）	1 家庭生活 2 職場 3 学校教育の場 4 政治の場 5 法律や制度上 6 社会通念、習慣、しきたり 7 就職 8 地域活動 9 言葉や会話	修正	令和5年度に実施した男女共同参画のアンケート内容に合わせて修正	男女共同参画プランの指標としている市民意識を把握し、市民センター事業などの施策に反映させる	いきがづくり課	
					問22 SDG s という言葉を聞いたことがありますか。	1.SDG s という言葉を聞いたことがあり、内容も知っている 2.SDG s という言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない 3.SDG s という言葉は聞いたことがない	追加		問21, 22の結果により、普及啓発活動をどのような内容でどの程度進めるべきか判断する基礎資料としたい	政策企画課	
					問23 問22で「1.SDG s という言葉を聞いたことがあり、内容も知っている」「2.SDG s という言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」と回答した方に伺います。SDG s に関心がありますか。	1.非常に関心がある 2.やや関心がある 3.あまり関心がない 4.全く関心がない	追加		問21, 22の結果により、普及啓発活動をどのような内容でどの程度進めるべきか判断する基礎資料としたい	政策企画課	

中高生アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
			問24 将来、どのようなまちになれば、一関市に住みたいと思う人が多くなると思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ol style="list-style-type: none"> <li>様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある</li> <li>仕事だけでなく、自分や家族のための時間が取れる職場がある</li> <li>買い物や飲食を楽しむことができ、まちにぎわいがある</li> <li>自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある</li> <li>最新の流行や情報に接することができる</li> <li>自然の恵みを感じながらゆったりと生活できる</li> <li>観光客や外国人など市外の人が多く訪れ、交流ができる</li> <li>日常の買い物に不便を感じない環境がある</li> <li>自家用車を持たなくてもほかの交通手段で移動ができる</li> <li>快適に暮らせる住宅がある</li> <li>自然環境にやさしい暮らしを実現する取り組みを進めている</li> <li>安心して出産や子育てができる</li> <li>教育環境が充実している</li> <li>必要な医療サービスや福祉サービスが受けられる</li> <li>道路や上下水道などが将来にわたり維持されている</li> <li>自然や農村景観が残っている</li> <li>地域の祭りや文化、芸能が受け継がれている</li> <li>まちづくりに若者の声を届ける場や参加できる機会がある</li> </ol>	問24 将来、どのようなまちになれば、一関市に住みたいと思う人が多くなると思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<p>【仕事】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある</li> <li>仕事だけでなく、自分や家族のための時間が取れる職場がある</li> </ol> <p>【生活】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>買い物や飲食を楽しむことができ、まちにぎわいがある</li> <li>自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある</li> <li>最新の流行や情報に接することができる</li> <li>日常の買い物に不便を感じない環境がある</li> <li>自家用車を持たなくてもほかの交通手段で移動ができる</li> <li>快適に暮らせる住宅がある</li> <li>道路や上下水道などが将来にわたり維持されている</li> <li>まちづくりに若者の声を届ける場や参加できる機会がある</li> </ol> <p>【自然・文化】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自然の恵みを感じながらゆったりと生活できる</li> <li>観光客や外国人など市外の人が多く訪れ、交流ができる</li> <li>自然環境にやさしい暮らしを実現する取り組みを進めている</li> <li>自然や農村景観が残っている</li> <li>地域の祭りや文化、芸能が受け継がれている</li> </ol> <p>【医療・福祉・教育】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>安心して出産や子育てができる</li> <li>教育環境が充実している</li> <li>必要な医療サービスや福祉サービスが受けられる</li> </ol>	修正	選択肢の順番を整理した	中高校生が市にどのようなことを望んでいるのかを把握し、市の施策への反映を検討したい	政策企画課
	○	○	問25 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案があれば自由にお書きください。		問25 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案があれば自由にお書きください。		修正なし		自由記載から基本構想のキーワードを抽出したい	政策企画課

企業アンケート（案）

【資料No.7】  
令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日（金）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	○	○	問1 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場など）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）複数の市町に該当する場合は、主たる所在地をお選びください。	1.一関市 2.平泉町 3.陸前高田市 4.気仙沼市 5.登米市 6.栗原市	問1 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場など）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）複数の市町に該当する場合は、主たる所在地をお選びください。	1.一関市 2.平泉町 3.陸前高田市 4.気仙沼市 5.登米市 6.栗原市	修正なし		詳細分析のための基礎情報の把握	工業振興課
					問2 貴社の業種をお選びください。	1.製造業 2.建設業 3.卸売業 4.小売業 5.不動産業 6.運輸業 7.情報通信業 8.飲食業 9.宿泊業 10.サービス業 11.その他	追加		詳細分析のための基礎情報の把握	商政・労政課
					問3 問2で「11.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			商政・労政課
					問4 企業形態をお選びください。	1.個人 2.法人	追加		詳細分析のための基礎情報の把握	商政・労政課
					問5 従業員数をお選びください。	1.0～5人 2.6～20人 3.21～50人 4.51～100人 5.101～300人 6.301人～	追加		詳細分析のための基礎情報の把握	商政・労政課
					問6 経営者（代表者）の年齢をお選びください。	1.10代 2.20代 3.30代 4.40代 5.50代 6.60代 7.70代以上	追加		詳細分析のための基礎情報の把握	商政・労政課
					問7 主要な仕入れ先をお選びください。	1.一関市内 2.岩手県南 3.宮城県北 4.首都圏 5.その他国内 6.海外	追加		地域内経済循環の状況把握	商政・労政課
					問8 問7で選択した仕入れ先の取引割合をお選びください。	1.80%以上 2.50%～79% 3.30%～49% 4.29%以下	追加		地域内経済循環の状況把握	商政・労政課
					問9 主要な販売先（顧客）をお選びください。	1.一関市内 2.岩手県南 3.宮城県北 4.首都圏 5.その他国内 6.海外	追加		地域内経済循環の状況把握	商政・労政課
					問10 問9で選択した販売先の取引割合をお選びください。	1.80%以上 2.50%～79% 3.30%～49% 4.29%以下	追加		地域内経済循環の状況把握	商政・労政課

企業アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
						1. 新たな顧客・販路の開拓 2. 人材の確保 3. 業務の効率化 4. 新商品・サービスの開発 5. 商圏・顧客ニーズの把握 6. ブランド力の向上 7. AIを含めたデジタル技術の利活用 8. 運転・設備資金の確保 9. 既存融資の返済 10. 雇用の維持 11. コスト削減・収益構造の改善 12. 売り上げの拡大 13. 事業承継・M&A 14. 物価高騰の影響による売上不振 15. その他	追加		企業が認識している課題を把握しアプローチ方法を検討する	商政・労政課
					問12 問11で「15. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			商政・労政課
						1. 取引先・顧客の開拓や取引・販路拡大 2. 経費の圧縮・削減 3. 人材確保・育成の強化 4. 新規事業・新商品・新サービスの開発 5. 既存事業・既存製品・既存サービスの高付加価値化 6. 財務基盤の強化・手元資金の確保 7. 仕入れ先・調達先の見直し 8. デジタルを活用した業務の改善 9. デジタルを活用した新たな事業の構築 10. 生産拡大や新分野進出等の設備投資 11. 事業承継の推進 12. その他	追加		企業が認識している課題を把握しアプローチ方法を検討する	商政・労政課
					問14 問13で「12. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			商政・労政課
						1. 後継者が決まっている 2. 後継者を探している 3. 数年内に廃業する予定 4. 特に考えていない（わからない）	追加		事業承継支援の必要性を検討するための基礎資料としたい	商政・労政課
					問16 今後、企業活動を一関市内で展開しようと思いませんか	1. 今後も一関市内で事業を継続する予定 2. 今後撤退する予定（検討中を含む） 3. 一関市内で事業を展開する予定はない	追加		今後の企業活動の展開に係る意向を把握する	商政・労政課
					問17 問16の理由をお書きください。		追加		今後の企業活動の展開に係る意向を把握する	商政・労政課
○	○	○	問2 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割として、どのような分野に力を入れていくべきとお考えですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 住宅・上下水道など居住環境の充実 2. 鉄道・バスなど公共交通機関の充実 3. 道路網の整備 4. 保健・医療体制の充実 5. 子育て環境の充実 6. 高齢者福祉の充実 7. 農林業の振興 8. 製造業・流通業などの産業集積 9. 商業・観光・サービス業の振興 10. 働く場の確保 11. 教育環境の充実 12. 国際化への対応 13. 都市型のレジャー施設・娯楽施設の充実 14. その他	問18 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、自動車関連産業および半導体関連産業の集積が進む岩手県南、宮城県北地域の中核拠点都市である一関市の役割として、どのような分野に力を入れていくべきとお考えですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 住宅・上下水道など居住環境の充実 2. 鉄道・バスなど公共交通機関の充実 3. 道路網の整備 4. 保健・医療体制の充実 5. 子育て環境の充実 6. 高齢者福祉の充実 7. 農林業の振興 8. 製造業・流通業などの産業集積 9. 商業・観光・サービス業の振興 10. 働く場の確保 11. 教育環境の充実 12. 国際化への対応 13. 都市型のレジャー施設・娯楽施設の充実 14. その他	修正	現状に合った文言に修正した	工業振興課では、市内製造業を対象に独自にアンケートを行っており、企業訪問の際の基礎資料としている。総合計画のアンケートでは独自アンケートでは対象としていない企業の考えを明らかにし、同じく企業訪問の際の基礎資料としたい	工業振興課
○	○	○	問3 問2で「14. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問19 問18で「14. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			工業振興課

企業アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
		○	問4 商工業の振興のため必要とお考えのものは、次のうちどれですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.人材確保 2.人材育成 3.共同受発注・製品開発などの企業間連携 4.起業や新規事業展開 5.産学官連携 6.農商工連携 7.企業誘致 8.ビジネスサポート体制の充実 9.工業団地等のインフラ整備 10.規制緩和 11.その他	問20 一関市の商工業の振興のため必要とお考えのものは、次のうちどれですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.人材確保 2.人材育成 3.共同受発注・製品開発などの企業間連携 4.起業や新規事業展開 5.産学官連携 6.農商工連携 7.企業誘致 8.ビジネスサポート体制の充実 9.工業団地等のインフラ整備 10.規制緩和 11.企業間の交流と連携 12.企業のDX推進 13.その他	修正	企業ニーズを反映した回答選択肢を追加した	工業振興課では、市内製造業を対象に独自にアンケートを行っており、企業訪問の際の基礎資料としている。 総合計画のアンケートでは独自アンケートでは対象としていない企業の考えを明らかにし、同じく企業訪問の際の基礎資料としたい	工業振興課 商政・労政課
		○	問5 問4で「11.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問21 問4で「13.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			工業振興課 商政・労政課
○	○	○	問6 企業活動を行うにあたり、他の市町村と比べた一関市の状況はいかがですか。	1 自然環境 2 降雪・除雪 3 地震等の自然災害による事業への影響 4 住宅や買い物などの居住・生活環境 5 道路・交通網の整備 6 情報インフラの整備 7 事業用地・事業店舗等の見つけやすさ 8 資材、物品調達の実便性 9 人材の確保 10 人材育成、職業訓練 11 取引先・消費先等への輸送・移動の実便性 12 企業間の交流・連携 13 新商品・新サービス・新技術開発のしやすさ 14 事業拡張・新規事業展開のしやすさ 15 地域と連携した社会貢献活動 16 企業に対する支援制度			削除	担当課において、アンケートの結果を活用する見込みがないことから削除する		工業振興課
○	○	○	問7 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。男女共同参画社会の実現のため、以下の項目について貴社の取り組み状況をお選びください。	1 出産・育児・介護後の再雇用制度 2 休憩室・更衣室などの施設整備 3 育児・介護休業を利用しやすい環境づくり 4 社内研修・職業訓練の機会確保 5 社外交流会・社外研修などへの参加機会の拡充 6 社内に保育園・託児所の設置 7 給与・仕事内容等労働条件面での格差解消 8 柔軟な勤務制度の導入（在宅勤務・フレックスタイムなど） 9 出産一時金や育児・介護休業中の手当増額支援 10 性別に関わらず働きやすい環境づくり	問22 働きやすい職場環境の実現のため、以下の項目について貴社が実施している取組をお選びください。	1. 有給休暇取得の推進 2. 残業時間の削減 3. フレックス勤務など多様な勤務時間の導入 4. 在宅勤務・時短勤務など多様な働き方の推進 5. 業務プロセスの見直しによる業務削減 6. 女性管理職登用など女性活躍の推進 7. 社員のスキルアップ支援 8. 障がいがある方の雇用の促進 9. RPAの導入など自動化による業務削減 10. 定年引上げなど高齢者の雇用の促進 11. アウトソーシングによる業務削減 12. 外国籍や留学生の雇用の促進 13. 非正規・正規社員の格差解消 14. その他	修正	「男女共同参画社会」ではなく、企業の働きやすい職場環境の整備にフォーカスした内容に修正	働きやすい職場環境に関して、市がどのように支援していくか検討するための情報としたい	いきがづくり課 商政・労政課
					問23 問22で「6.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			いきがづくり課 商政・労政課
		○	問8 一関市を含む北上高地がILC（国際ニアコライダー）計画の国内候補地となっています。ILC関連産業への参入について、どのようにお考えですか。（1つ選択）	1.参入したい 2.参入する方向で検討 3.参入しない方向で検討 4.参入しない5.未定	問24 一関市を含む北上高地がILC（国際ニアコライダー）計画の国内候補地となっています。ILC関連産業への参入について、どのようにお考えですか。（1つ選択）	1.参入したい 2.参入する方向で検討 3.参入しない方向で検討 4.参入しない 5.未定	修正なし		ILC庁内連絡会議内の各種検討部会での検討の参考とする	ILC推進課

企業アンケート（案）

H17	H23	H26	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
		<input type="radio"/>	問9 問8で「1.参入したい」または「2.参入する方向で検討」を選択した方にうかがいます。参入する場合、主にどのような分野で参入したいと考えていますか。（1つ選択）	1.加速器関連 2.トンネル掘削等土木関連 3.研究施設等の運営 4.I L C関連グッズや商品の開発・販売 5.現時点でどの分野で参入できるかわからないが、チャンスがあれば参入したい 6.その他	問25 問24で「1.参入したい」または「2.参入する方向で検討」を選択した方にうかがいます。参入する場合、主にどのような分野で参入したいと考えていますか。（1つ選択）	1.加速器関連 2.トンネル掘削等土木関連 3.研究施設等の運営 4.I L C関連グッズや商品の開発・販売 5.現時点でどの分野で参入できるかわからないが、チャンスがあれば参入したい 6.その他	修正なし		ILC庁内連絡会議内の各種検討部会での検討の参考とする	ILC推進課
		<input type="radio"/>	問10 問9で「6.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問26 問25で「6.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			ILC推進課
		<input type="radio"/>	問11 問8で「3.参入しない方向で検討」または「4.参入しない」を選択した方にうかがいます。参入しない理由は何ですか。（1つ選択）	1.I L Cに関心がないため 2.I L Cと関係のない業種のため 3.I L Cのことがよくわからないため 4.その他	問27 問24で「3.参入しない方向で検討」または「4.参入しない」を選択した方にうかがいます。参入しない理由は何ですか。（1つ選択）	1.I L Cに関心がないため 2.I L Cと関係のない業種のため 3.I L Cのことがよくわからないため 4.その他	修正なし		ILC庁内連絡会議内の各種検討部会での検討の参考とする	ILC推進課
		<input type="radio"/>	問12 問11で「4.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問28 問27で「4.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			ILC推進課
		<input type="radio"/>	問13 一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。貴社はI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.地域の国際化 2.地元産業の発展 3.地域ブランドの向上 4.新しいビジネスの創出 5.人材の育成・確保 6.教育環境の充実による教育水準の向上 7.道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実 8.レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実 9.特に期待はしていない 10.その他	問29 一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。貴社はI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.地域の国際化 2.地元産業の発展 3.地域ブランドの向上 4.新しいビジネスの創出 5.人材の育成・確保 6.教育環境の充実による教育水準の向上 7.道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実 8.レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実 9.特に期待はしていない 10.その他	修正なし	ILC庁内連絡会議内の各種検討部会での検討の参考とする	ILC推進課	
		<input type="radio"/>	問14 ※(13)で「10.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問30 問29で「10.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			ILC推進課
					問31 貴社ではSDG sの取組を行っていますか。	1.SDG sの取組をすでに実施している 2.S D G sの取組について具体的な検討を進めている 3.S D G sの取組について具体的な検討は進んでいないが、今後取り組んでいきたいと考えている 4.S D G sという言葉は聞いたことがあるが内容は知らない 5.S D G sについて全く知らない	追加		企業に対するSDG sの普及啓発活動の必要性を測るための資料とする。	政策企画課
					問32 SDG sの取組を行うにあたり、何が課題だと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.何から取り組んでいいかわからない 2.社会的な認知度が高まっていない 3.具体的な目標や成果指標の設定の仕方がわからない 4.マンパワーが不足している 5.行政の支援や関与が希薄 6.社内での理解度が低い 7.資金が不足している 8.取り組む時間がない 9.取り組むことによるメリットがわからない 10.他社の取組を知る機会がない 11.わからない 12.その他	追加		企業がどのような支援を望んでいるのかニーズを把握する	政策企画課
		<input type="radio"/>	問14 ※(13)で「10.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問33 問32で「12.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		追加			ILC推進課
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	問15 これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたらお書きください。		問34 これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたらお書きください。		修正なし		自由記載から基本構想のキーワードを抽出したい	政策企画課

結婚・出産・子育てに関するアンケート（案）

【資料No.8】  
令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日（金）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）	1.男性 2.女性	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）	1.男性 2.女性 3.その他 4.回答しない	修正	「性的マイノリティの方の人権に配慮した取組」の一環として、行政手続きに係る性別記載欄の見直し方針を策定しているため「その他」「回答しない」を追加	基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	いきがいつくり課
○	問2 あなたの年齢をおいくつですか。（1つ選択）	20歳 21歳 22歳 23歳 24歳 25歳 26歳 27歳 28歳 29歳 30歳 31歳 32歳 33歳 34歳 35歳 36歳 37歳 38歳 39歳以上	問2 あなたの年齢をおいくつですか。（1つ選択）	20歳 21歳 22歳 23歳 24歳 25歳 26歳 27歳 28歳 29歳 30歳 31歳 32歳 33歳 34歳 35歳 36歳 37歳 38歳 39歳 <del>以上</del>	修正	39歳までを対象としているため以上を削除した。	基礎情報の把握 人口ビジョンにおいて将来展望シミュレーションを作成するにあたり、各年齢ごとの希望出産年齢等を把握したいことから1歳刻みの選択肢とした	政策企画課
○	問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千厩地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域	問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千厩地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問4 あなたは、現在結婚されていますか。（1つ選択）	1.既婚 2.未婚 3.以前結婚していた（離婚・死別）	問4 あなたは、現在結婚されていますか。（1つ選択）	1.既婚 2.未婚 3.以前結婚していた（離婚・死別）	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問5 現在、同居されている方がいらっしゃいますか。（1つ選択）	1.いる 2.いない（ひとり暮らし）	問5 現在、同居されている方がいらっしゃいますか。（1つ選択）	1.いる 2.いない（ひとり暮らし）	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問6 問5で「1.いる」を選んだ方にうかがいます。現在どなたと同居されていますか。あなたからみた続柄をお答えください。（あてはまるものすべて選択）	1.配偶者 2.子ども 3.親 4.兄弟姉妹 5.祖父母 6.孫 7.配偶者の親 8.配偶者の兄弟姉妹 9.配偶者の祖父母 10.その他	問6 問5で「1.いる」を選んだ方にうかがいます。現在どなたと同居されていますか。あなたからみた続柄をお答えください。（あてはまるものすべて選択）	1.配偶者 2.子ども 3.親 4.兄弟姉妹 5.祖父母 6.孫 7.配偶者の親・兄弟姉妹・祖父母 8.配偶者の兄弟姉妹 9.配偶者の祖父母 8.その他	修正	7.8.9の選択肢を1つにまとめた	基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問7 あなたの居住形態はどれですか。（1つ選択）	1.持ち家（一戸建て） 2.持ち家（マンション） 3.借家（一戸建て） 4.民間賃貸住宅（アパート、賃貸マンション） 5.公的賃貸住宅（県営住宅、市営住宅等） 6.会社の寮や社宅 7.その他	問7 あなたの居住形態はどれですか。（1つ選択）	1.持ち家（一戸建て） 2.持ち家（マンション） 3.借家（一戸建て） 4.民間賃貸住宅（アパート、賃貸マンション） 5.公的賃貸住宅（県営住宅、市営住宅等） 6.会社の寮や社宅 7.その他	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問8 問7で「7.その他」を選んだ方は、その内容をお書きください。		問8 問7で「7.その他」を選んだ方は、その内容をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問10 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	1.正社員・正職員 2.派遣・嘱託・契約社員 3.パート・アルバイト	問9 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	1.正社員・正職員 2.派遣・嘱託・契約社員 3.パート・アルバイト	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課

結婚・出産・子育てに関するアンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問11 問10で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問10 問10で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
	問12 問10で「1.正社員・正職員」～「4.自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。あなたの実労働時間は1日どれくらいですか。（1つ選択）	4時間未満 4時間以上6時間未満 6時間以上8時間未満 8時間以上10時間未満 10時間以上12時間未満 12時間以上	問11 問10で「1.正社員・正職員」～「4.自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。あなたの実労働時間は1日どれくらいですか。（1つ選択）	4時間未満 4時間以上6時間未満 6時間以上8時間未満 8時間以上10時間未満 10時間以上12時間未満 12時間以上	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
	問13 問10で「1.正社員・正職員」～「4.自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。あなたの通勤時間は片道どれくらいですか。（1つ選択）	15分未満 15分以上30分未満 30分以上1時間未満 1時間以上2時間未満 2時間以上 通勤していない	問12 問10で「1.正社員・正職員」～「4.自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。あなたの通勤時間は片道どれくらいですか。（1つ選択）	15分未満 15分以上30分未満 30分以上1時間未満 1時間以上2時間未満 2時間以上 通勤していない	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問9 あなたの年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）	100万円未満 100万円以上200万円未満 200万円以上300万円未満 300万円以上400万円未満 400万円以上500万円未満 500万円以上600万円未満 600万円以上700万円未満 700万円以上800万円未満 800万円以上 収入はない	問13 あなたの令和5年中の年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）	100万円未満 100万円以上200万円未満 200万円以上300万円未満 300万円以上400万円未満 400万円以上500万円未満 500万円以上600万円未満 600万円以上700万円未満 700万円以上800万円未満 800万円以上 収入はない	修正		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
	問14 【★【全員】お答えください】あなたは、夫婦間での家事や育児の負担は、どのようであればよいと思いますか。 ※配偶者がいない方は、いと仮定してお答えください。（1つ選択）	1.夫のほうが多く負担する 2.どちらかという夫のほうが多く負担する 3.どちらも同じくらい負担する 4.どちらかという妻のほうが多く負担する 5.妻のほうが多く負担する			削除	一関市男女共同参画推進市民意識調査でも同様の調査をしているため削除		交流推進課
○	問16 結婚されたのは何歳のときですか。その年齢をお書きください。		問14 結婚されたのは何歳のときですか。その年齢をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	交流推進課
	問24 あなたの配偶者の年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）	100万円未満 100万円以上200万円未満 200万円以上300万円未満 300万円以上400万円未満 400万円以上500万円未満 500万円以上600万円未満 600万円以上700万円未満 700万円以上800万円未満 800万円以上 収入はない	問15 あなたの配偶者パートナーの年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）	100万円未満 100万円以上200万円未満 200万円以上300万円未満 300万円以上400万円未満 400万円以上500万円未満 500万円以上600万円未満 600万円以上700万円未満 700万円以上800万円未満 800万円以上 収入はない	修正	「配偶者」を「パートナー」という表現に修正	基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	交流推進課
	問15 【★【全員】お答えください】結婚生活をスタートさせるにあたり、必要な夫婦の合計年収はどのくらいだと思いますか。（1つ選択）	100万円以上200万円未満 200万円以上300万円未満 300万円以上400万円未満 400万円以上500万円未満 500万円以上600万円未満 600万円以上700万円未満 700万円以上800万円未満 800万円以上	問16 結婚生活をスタートさせるにあたり、必要な結婚生活において、理想的な夫婦の合計年収はどのくらいだと思いますか。（1つ選択）	100万円以上200万円未満 200万円以上300万円未満 300万円以上400万円未満 400万円以上500万円未満 500万円以上600万円未満 600万円以上700万円未満 700万円以上800万円未満 800万円以上	修正	スタートだけに限定する必要はないため修正	理想の収入と現実の収入のギャップを把握し、事業検討に活用する	交流推進課

結婚・出産・子育てに関するアンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問17 結婚時期を決めた要因として大きかったものはどれですか。（あてはまるものすべて選択）	1.一緒に暮らしたかった 2.年齢が適齢期だと思った 3.子どもがほしかった 4.子どもができた 5.親や周囲の勧め 6.結婚資金の用意ができた 7.結婚生活を送れる収入が得られるようになった 8.自分または相手の仕事の事情 9.その他	問17 結婚 <del>時期</del> を決めた要因として大きかったものはどれですか。（あてはまるものすべて選択）	1.一緒に暮らしたかった 2.年齢が適齢期だと思った 3.子どもがほしかった 4.子どもができた 5.親や周囲の勧め 6.結婚資金の用意ができた 7.結婚生活を送れる収入が得られるようになった 8.自分または相手の仕事の事情 9.その他	修正	結婚の時期を決めた理由ではなく、結婚の理由を聞く設問なので「時期」を削除	結婚を決めたか理由を知り、結婚支援のアプローチ方法を探りたい	交流推進課
○	問18 問17で「9.その他」を選んだ方は、その内容をお書きください。		問18 問17で「9.その他」を選んだ方は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課
	問19 問17で2つ以上選択された方にうかがいます。選んだ選択肢の中で、最も大きな要因だったものはどれですか。選択肢の番号をお答えください。（1つ選択）	1 2 3 4 5 6 7 8 9	問19 問17で2つ以上選択された方にうかがいます。選んだ選択肢の中で、最も大きな要因だったものはどれですか。選択肢の番号をお答えください。（1つ選択）	1 2 3 4 5 6 7 8 9	修正なし		どのタイミングで結婚を決めたか知り、結婚支援のアプローチ方法を探りたい	交流推進課
○	問20 現在の配偶者とはどのようなきっかけで知り合いましたか。（1つ選択）	1.職場や仕事の関係 2.幼なじみ・隣人 3.学校以外のサークル・クラブ活動・習い事 4.学校 5.お見合い 6.友人・知人・兄弟姉妹を通じて 7.SNSなどインターネットを通じて 8.結婚相談所などの結婚情報サービス 9.婚活イベント 10.その他	問20 現在の <del>配偶者</del> パートナーとはどのようなきっかけで知り合いましたか。（1つ選択）	1.職場や仕事の関係 2.幼なじみ・隣人 3.学校 4.学校以外のサークル・クラブ活動・習い事 5.お見合い 6.友人・知人・兄弟姉妹を通じて 7.SNSなどインターネットを通じて 8.結婚相談所などの結婚情報サービス 9.婚活イベント 10.マッチングアプリ 11.その他	修正	・「配偶者」を「パートナー」という表現に修正・現状に合わせて、選択肢に「マッチングアプリ」を追加	結婚支援の取組を検討するための基礎情報としたい	交流推進課
○	問21 問20で「10.その他」を選んだ方は、その内容をお書きください。		問21 問20で「11.その他」を選んだ方は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課
	問22 あなたの配偶者の就労状況を教えてください。（1つ選択）	1.正社員・正職員 2.派遣・嘱託・契約社員 3.パート・アルバイト 4.自営業主・家族従事者 5.専業主婦・専業主夫 6.学生 7.無職 8.その他			削除	回答結果を用いて、現状分析を行ったり、事業推進のための基礎資料としたりする予定がないため削除		交流推進課
	問23 問22で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除			交流推進課
○	問25 現在、あなたが結婚（再婚）していない理由を教えてください。（あてはまるものすべて選択）	1.結婚したいと思える相手がないから 2.交際相手の希望や事情のため 3.結婚するにはまだ若いから 4.異性とうまく付き合えないから 5.仕事（または学業）を優先したいから 6.仕事が忙しすぎるから 7.経済力がないから 8.雇用が安定していないから 9.親元から離れることができないから 10.自由や気楽さを失いたくないから 11.趣味や娯楽を楽しみたいから 12.結婚の必要性を感じないから 13.結婚する気がないから 14.その他			削除	回答結果を用いて、現状分析を行ったり、事業推進のための基礎資料としたりする予定がないため削除		交流推進課
○	問26 問25で「14.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除			交流推進課

結婚・出産・子育てに関するアンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問27 あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。（1つ選択）	1. 結婚したい 2. できれば結婚したい 3. 結婚しなくてもよい 4. 結婚したくない	問22 あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。（1つ選択）	1. 結婚したい 2. できれば結婚したい 3. 結婚しなくてもよい 4. 結婚したくない	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	交流推進課
○	問28 問27で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。何歳くらいで結婚したいですか。その年齢をお書きください。		問23 問22で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。何歳くらいで結婚したいですか。その年齢をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	交流推進課
○	問29 問27で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 収入の増加 2. 安定した就業状態 3. 親との同居 4. 親との別居 5. 職場の理解 6. 住居の確保 7. 仕事の余裕 8. 相手の経済力 9. 相手の安定した就業状態 10. その他	問24 問22で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 収入の増加 2. 安定した就業状態 3. 親との同居 4. 親との別居 5. 職場の理解 6. 住居の確保 7. 仕事の余裕 8. <b>相手パートナー</b> の経済力 9. <b>相手パートナー</b> の安定した就業状態 10. その他	修正	「相手」を「パートナー」という表現に修正	結婚支援の取組を検討するための基礎情報とした	交流推進課
○	問30 問29で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問25 問22で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課
○	問31 問27で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。結婚相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことに取り組みたいと思いますか。（あてはまるものすべて選択）	1. 職場の同僚や先輩に紹介を頼む 2. サークルやクラブ活動に参加する 3. 学校の同窓会に参加する 4. お見合いをする 5. 友人・知人に紹介を頼む 6. SNSなどインターネットを通じて探す 7. 市やNPOで行う結婚相談・結婚支援 8. 民間の結婚相談・結婚情報サービス 9. 婚活イベントに参加する 10. 既に結婚を考えた相手がいる 11. 特に何もしない 12. その他	問26 問22で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。結婚相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことに取り組みたいと思いますか。（あてはまるものすべて選択）	1. 職場の同僚や先輩に紹介を頼む 2. サークルやクラブ活動に参加する 3. 学校の同窓会に参加する 4. お見合いをする 5. 友人・知人に紹介を頼む 6. SNSなどインターネットを通じて探す 7. 市やNPOで行う結婚相談・結婚支援 8. 民間の結婚相談・結婚情報サービス 9. <b>マッチングアプリに登録する</b> 10. 婚活イベントに参加する 11. 既に結婚を考えた相手がいる 12. 特に何もしない 13. その他	修正	現状に合わせて「マッチングアプリに登録する」を追加	結婚支援の取組を検討するための基礎情報とした	交流推進課
	問33 <b>【★【全員】お答えください】</b> あなたにお子さんはいらっしゃいますか。（1つ選択）	1. いる 2. いない	問28 あなたにお子さんはいらっしゃいますか。（1つ選択）	1. いる 2. いない	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	こども家庭課
○	問34 お子さんは何人いらっしゃいますか。（同居・別居は問いません）（1つ選択）	1人 2人 3人 4人 5人以上	【問29から問39はお子さんがいる方のみ回答】 問29 お子さんは何人いらっしゃいますか。（同居・別居は問いません）（1つ選択）	1人 2人 3人 4人 5人以上	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	こども家庭課
○	問35 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。（1つ選択）	1人 2人 3人 4人 5人以上	問30 あなたの <b>家族</b> にとって理想の子どもの数は何人ですか。（1つ選択）	1人 2人 3人 4人 5人以上	修正	より現実的な人数を把握するため「家族」を追記した	理想のこどもの数と現実の数のギャップを把握し、事業検討に活用する	こども家庭課
○	問36 初めてお子さんをお持ちになった年齢をお書きください。		問31 初めてお子さんをお持ちになった年齢をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	こども家庭課
	問37 あなたが子育てをするにあたり、頼れる親族の方は身近にいますか。（1つ選択）	1. 自分または配偶者の親などの親族と同居しており、頼ることができる 2. 自分または配偶者の親などの親族と近居しており、頼ることができる 3. 自分または配偶者の親などの親族と同居しているが、頼ることができない 4. 自分または配偶者の親などの親族と近居しているが、頼ることができない 5. 頼れる親族が身近にいない	問32 あなたが子育てをするにあたり、 <b>安心して</b> 頼れる親族の方は身近にいますか。（1つ選択）	1. 自分または <b>配偶者パートナー</b> の親などの親族と同居しており、頼ることができる 2. 自分または <b>配偶者パートナー</b> の親などの親族と近居しており、頼ることができる 3. 自分または <b>配偶者パートナー</b> の親などの親族と同居しているが、頼ることができない 4. 自分または <b>配偶者パートナー</b> の親などの親族と近居しているが、頼ることができない 5. 頼れる親族が身近にいない	修正	・「頼れる」という記載だけでは、経済的支援だけを想定してしまう方もいるので、「安心して頼れる」という表現とし、心理的サポートや託児や送迎など人手的な支援も含まれることを表す ・「配偶者」を「パートナー」という表現に修正	サポート体制を構築するための基礎資料とした	こども家庭課

結婚・出産・子育てに関するアンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問38 2人目以降のお子さんについてうかがいます。お子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことはどのようなことですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 妊娠・出産の心理的・肉体的な負担が大きい 2. 健康上の理由で妊娠・出産が困難 3. 年齢が高い 4. 共働きで育児と仕事の両立が困難 5. 出産・育児・教育にお金がかかる 6. 出産・育児で仕事から離れることによる減収 7. 育児や家事に配偶者の協力が得られない 8. 育児に配偶者以外の家族の協力が得られない 9. 育児休暇が取れない 10. 働く時間に融通がきく仕事が少ない 11. 出産・育児に対する職場の理解がない 12. 保育サービス等の支援体制が不十分 13. 住居が狭い・間取りが不十分 14. 子どもの遊び場が近所がない 15. 自分や夫婦の時間が取れなくなる 16. 配偶者が子どもを望まない 17. その他	問33 <del>2人目以降のお子さんについてうかがいます。</del> お子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことはどのようなことですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 妊娠・出産の心理的・肉体的な負担が大きい 2. 健康上の理由で妊娠・出産が困難 3. 年齢が高い 4. 共働きで育児と仕事の両立が困難 5. 出産・育児・教育にお金がかかる 6. 出産・育児で仕事から離れることによる減収 7. 育児や家事に配偶者パートナーの協力が得られない 8. 育児に配偶者パートナー以外の家族の協力が得られない 9. 育児休暇が取れない 10. 働く時間に融通がきく仕事が少ない 11. 出産・育児に対する職場の理解がない 12. 保育サービス等の支援体制が不十分 13. 住居が狭い・間取りが不十分 14. 子どもの遊び場が近所がない 15. 自分や夫婦の時間が取れなくなる 16. 配偶者パートナーが子どもを望まない 17. その他	修正	「配偶者」を「パートナー」という表現に修正	サポート体制を構築するための基礎資料としたい	こども家庭課
○	問39 問38で「17. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問34 問33で「17. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			こども家庭課
	問40 第1子出産前の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。（1つ選択）	1. 正社員・正職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト 4. 自営業主、家族従事者 5. 家事専業 6. 無職 7. その他	問35 第1子出産前の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者パートナーの状況についてお答えください。（1つ選択）	1. 正社員・正職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト 4. 自営業主、家族従事者 5. 家事専業 6. 無職 7. その他	修正	「配偶者」を「パートナー」という表現に修正	子育てと仕事の両立支援体制を構築するための基礎資料としたい	こども家庭課
	問41 問40で「7. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問36 問35で「7. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			こども家庭課
○	問42 第1子出産後の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。	1. 正社員・正職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト 4. 自営業主、家族従事者 5. 家事専業 6. 無職 7. その他	問37 第1子出産後の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者パートナーの状況についてお答えください。	1. 正社員・正職員 2. 派遣・嘱託・契約社員 3. パート・アルバイト 4. 自営業主、家族従事者 5. 家事専業 6. 無職 7. その他	修正なし		子育てと仕事の両立支援体制を構築するための基礎資料としたい	こども家庭課
○	問43 問42で「7. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問38 問37で「7. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			こども家庭課
	問44 問42で「1. 正社員・正職員」から「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。出産後どのくらいの期間で就労されましたか。○年○か月のようにお書きください。		問39 問37で「1. 正社員・正職員」から「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。 <b>出産後どのくらいの期間で就労されましたか。○年○か月のようにお書きください。産前産後休業（産休）、育児休業を取得した期間をお書きください。</b>		修正	産前産後休業（産休）、育児休業の期間を把握することのほうが、子育てと仕事の両立支援体制の構築につなげやすい	子育てと仕事の両立支援体制を構築するための基礎資料としたい	こども家庭課
○	問45 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。（1つ選択）	1人 2人 3人 4人 5人以上 子どもはいらない	【問40から問44はお子さんがいない方のみ回答】 問40 あなたの <b>家族</b> にとって理想の子どもの数は何人ですか。（1つ選択）	1人 2人 3人 4人 5人以上 子どもはいらない	修正	より現実的な人数を把握するため「家族で考える」を追記した	理想のこどもの数と現実の数のギャップを把握し、事業検討に活用する	こども家庭課
○	問46 問45で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども（第1子）を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。		問41 問40で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども（第1子）を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。		修正なし		理想の年齢と現実の年齢のギャップを把握し、事業検討に活用する	こども家庭課

結婚・出産・子育てに関するアンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問47 出産や子育てについて、支障になりそうだと感じることはどのようなことですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 妊娠・出産の心理的・肉体的な負担が大きい 2. 健康上の理由で妊娠・出産が困難 3. 出産年齢が高い 4. 共働きで育児と仕事の両立が困難 5. 出産・育児・教育にお金がかかる 6. 出産・育児で仕事から離れることによる減収 7. 育児や家事に配偶者の協力が得られない 8. 育児に配偶者以外の家族の協力が得られない 9. 育児休暇が取れない 10. 働く時間に融通がきく仕事が少ない 11. 出産・育児に対する職場の理解がない 12. 保育サービス等の支援体制が不十分	問42 出産について、支障になりそうだと感じることはどのようなことですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 妊娠・出産の心理的・肉体的な負担が大きい 2. 健康上の理由で妊娠・出産が困難 3. 出産年齢が高い 4. お金がかかる 5. 仕事から離れることによる減収 6. 出産に対する職場の理解がない 7. 自分や夫婦の時間が取れなくなる 8. 配偶者パートナーが子どもを望まない 9. その他	修正	・出産と子育ての設問を分けた ・「配偶者」を「パートナー」という表現に修正	サポート体制を構築するための基礎情報としたい	こども家庭課
○	問48 問47で「17.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問44 問43で「17.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			こども家庭課
	問49 不妊治療についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）	1. 不妊治療をしている、または治療したことがある 2. 不妊治療を考えている 3. 不妊治療は考えていない 4. その他	問45 不妊治療についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）	1. 不妊治療をしている、または治療したことがある 2. 不妊治療を考えている 3. 不妊治療は考えていない 4. その他	修正	内容は修正しないが、回答対象者をこどもがいる方にも広げる	不妊治療に対する補助を行うにあたっての基礎情報としたい	こども家庭課
	問51 問49で「1.不妊治療をしている、または治療したことがある」または「2.不妊治療を考えている」を選んだ方にうかがいます。不妊治療について、困っていること、心配していることは何ですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 治療の方法がわからない 2. どの医療機関に行けばよいかわからない 3. 治療にかかる経済的な負担が大きい 4. 不妊治療の助成などの支援制度がわからない 5. 仕事を休んで治療に行くことができない 6. 配偶者の理解や協力が得られない 7. 不妊治療に対する職場の理解が得にくい 8. 治療を受けるための身体的負担が大きい 9. 治療を受けるための精神的負担が大きい 10. 治療を受けたい医療機関が遠い 11. その他	問47 問45で「1.不妊治療をしている、または治療したことがある」または「2.不妊治療を考えている」を選んだ方にうかがいます。不妊治療について、困っていること、心配していることは何ですか。（あてはまるものすべて選択）	1. 治療の方法がわからない 2. どの医療機関に行けばよいかわからない 3. 治療にかかる経済的な負担が大きい 4. 不妊治療の助成などの支援制度がわからない 5. 仕事を休んで治療に行くことができない 6. 配偶者パートナーの理解や協力が得られない 7. 不妊治療に対する職場の理解が得にくい 8. 治療を受けるための身体的負担が大きい 9. 治療を受けるための精神的負担が大きい 10. 治療を受けたい医療機関が遠い 11. その他	修正	・内容は修正しないが、回答対象者をこどもがいる方にも広げる ・「配偶者」を「パートナー」という表現に修正	不妊治療に対する補助を行うにあたっての基礎情報としたい	こども家庭課
	問53 一関市が、結婚・出産・子育てしやすいまちになるためには、現在の状況からどのように変わってほしいと思いますか。お考えやご提案がありましたら、記入してください。	問53 一関市が、結婚・出産・子育てしやすいまちになるためには、現在の状況からどのように変わってほしいと思いますか。お考えやご提案がありましたら、記入してください。	問49 一関市が、結婚・出産・子育てしやすいまちになるためには、現在の状況からどのように変わってほしいと思いますか。お考えやご提案がありましたら、記入してください。	問53 一関市が、結婚・出産・子育てしやすいまちになるためには、現在の状況からどのように変わってほしいと思いますか。お考えやご提案がありましたら、記入してください。	修正なし		自由記載から基本構想のキーワードを抽出したい	こども家庭課

転入者アンケート（案）

【資料No.9】  
令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日（金）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）	1.男性 2.女性	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）	1.男性 2.女性 3.その他 4.回答しない	修正	「性的マイノリティの方の人権に配慮した取組」の一環として、行政手続きに係る性別記載欄の見直し方針を策定しているため「その他」「回答しない」を追加	基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	いきがいつくり課
○	問2 あなたの年齢をお書きください。		問2 あなたの年齢をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	1.正社員・正職員 2.派遣・嘱託・契約社員 3.パート・アルバイト 4.自営業主、家族従事者 5.専業主婦・専業主夫 6.学生 7.無職 8.その他	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	1.正社員・正職員 2.派遣・嘱託・契約社員 3.パート・アルバイト 4.自営業主、家族従事者 5.専業主婦・専業主夫 6.学生 7.無職 8.その他	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問4 問3で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問4 問3で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。（1つ選択）	1.単身世帯（ひとり暮らし） 2.夫婦のみ 3.親と子 4.三世代（親と子と孫） 5.その他世帯	問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。（1つ選択）	1.単身世帯（ひとり暮らし） 2.夫婦のみ 3.親と子 4.三世代（親と子と孫） 5.その他世帯	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問6 問5で「5.その他世帯」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問6 問5で「5.その他世帯」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	政策企画課
○	問7 一関市でお住まいになられている地域を教えてください。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千蔵地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域	問7 一関市でお住まいになられている地域を教えてください。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千蔵地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域	修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	交流推進課
○	問8 現在の居住形態について教えてください。（1つ選択）	1.持ち家（一戸建て） 2.持ち家（マンション） 3.借家（一戸建て） 4.民間賃貸住宅（アパート、賃貸マンション） 5.公的賃貸住宅（県営住宅、市営住宅等） 6.会社の寮や社宅 7.その他			削除	回答結果を用いて、現状分析を行ったり、事業推進のための基礎資料としたりする予定がないため削除		交流推進課
○	問9 問8で「7.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除			交流推進課
○	問11 転入前のお住まいの都道府県名と市区町村名をお書きください。		問8 転入前にお住まいの都道府県名と市区町村名をお書きください。		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	交流推進課
	問10 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。（勤務されている方のみお書きください）		問9 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。（勤務されている方のみお書きください）		修正なし		基礎情報を把握し、他の項目とのクロス集計に用いる	交流推進課
○	問12 転入前に一関市（合併した現在の一関市）に住んでいたことがありますか。（1つ選択）	1.住んでいたことがある 2.住んでいたことがない	問10 転入前に一関市（合併した現在の一関市）に住んでいたことがありますか。（1つ選択）	1.住んでいたことがある 2.住んでいたことがない	修正なし		問13とのクロス集計により、それぞれどのような理由で転入したのか状況を把握し、移住・定住支援のアプローチ方法を検討する	交流推進課
○	問13 一関市に転入された主な理由は何ですか。（1つ選択）	1.自分の仕事の都合 2.配偶者の仕事の都合 3.自分の学校の都合（進学、通学など） 4.子どもの保育所・学校の都合 5.結婚のため 6.離婚のため 7.住宅の新築・購入 8.家族と同居、近居のため 9.親などの介護のため 10.その他	問11 一関市に転入された主な理由は何ですか。（1つ選択）	1.自分の仕事の都合 2.配偶者家族の仕事の都合 3.自分の学校の都合（進学、通学など） 4.子どもの保育所・学校の都合 5.結婚のため 6.離婚のため 7.住宅の新築・購入 8.家族と同居、近居のため 9.親などの介護のため 10.一関市に住みたかったから 11.その他	修正	積極的に一関市を選択した場合を把握したいため「10.一関市に住みたかったから」を追加した	問12とのクロス集計により、それぞれどのような理由で転入したのか状況を把握し、移住・定住支援のアプローチ方法を検討する	交流推進課
○	問14 問13で「10.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問12 問11で「11.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課

転入者アンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
	問15 問13で「1.自分の仕事の都合」または「2.配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何ですか。（1つ選択）	1.転勤 2.就職 3.転職 4.その他	問13 問11で「1.自分の仕事の都合」または「2.配偶者家族の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何ですか。（1つ選択）	1.転勤 2.就職 3.転職 4.その他	修正		どのような理由で転入したのか状況を把握し、移住・定住支援のアプローチ方法を検討する	交流推進課
○	問16 問15で「4.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。 問17 転居先として一関市以外の市町村を検討していましたか。（1つ選択）	1.一関市しか考えていなかった 2.他の市町村も検討した	問14 問13で「4.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。 問15 転居先として一関市以外の市町村を検討していましたか。（1つ選択）	1.一関市しか考えていなかった 2.他の市町村も検討した	修正なし 修正なし		移住定住における一関市の強みを把握することができる	交流推進課 交流推進課
	問18 問17で「2.他の市町村も検討した」を選んだ方にうかがいます。他にどちらの市町村を検討されていましたか。		問16 問15で「2.他の市町村も検討した」を選んだ方にうかがいます。他にどちらの市町村を検討されていましたか。			修正なし		
	問19 問17で「2.他の市町村も検討した」を選んだ方におうかがいします。他の市町村と検討した結果、一関市に決めた理由として大きかったものは何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.勤務先に近い 2.家族の住まいに近い 3.生まれ育ったまちだから 4.住宅価格や家賃が安い 5.商業施設や飲食店が充実している 6.交通アクセスがよい 7.医療環境が充実している 8.福祉・介護施設が充実している 9.教育環境が充実している 10.子育て環境が充実している 11.子育て支援の助成制度が充実している 12.住宅取得・改修のための助成があったから 13.自然環境や景観がよい 14.人間関係がよい 15.治安がよい 16.その他	問17 問15で「2.他の市町村も検討した」を選んだ方におうかがいします。他の市町村と検討した結果、一関市に決めた理由として大きかったものは何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.勤務先に近い 2.家族の住まいに近い 3.生まれ育ったまちだから 4.住宅価格や家賃が安い 5.商業施設や飲食店が充実している 6.交通アクセスがよい 7.医療環境が充実している 8.福祉・介護施設が充実している 9.教育環境が充実している 10.子育て環境の充実や子育て支援の助成制度が充実している 11.住宅取得・改修のための助成があったから 12.自然環境や景観がよい 13.人間関係がよい 14.治安がよい 15.その他	修正	子育て関係の選択肢を1つに集約した	移住定住における一関市の強みを把握することができる	交流推進課
	問20 問19で「16.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問18 問17で「15.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課
○	問21 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.勤務先に近い 2.仕事の都合で住居が決められていた 3.保育所や学校に近い 4.買い物に便利 5.飲食店が近い 6.医療機関が近い 7.公園が近い 8.交通の便がよい 9.住宅の物件や価格 10.自然環境、景色や静かさ 11.治安や安全性 12.家族と同居・近居するため 13.その他	問19 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.勤務先に近い 2.仕事の都合で住居が決められていた 3.保育所や学校に近い 4.買い物に便利 5.飲食店が近い 6.医療機関が近い 7.公園が近い 8.交通の便がよい 9.住宅の物件や価格 10.自然環境、景色や静かさ 11.治安や安全性 12.家族と同居・近居するため 13.その他	修正なし		転入者が住居を決める際に重視することを把握し、PR方法を検討したい	交流推進課
	問22 問21で「13.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問20 問21で「13.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。			修正なし		
○	問23 転入前に、一関市での生活環境に関する情報はどのような手段で得ていましたか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.家族や知人からの情報 2.不動産業者 3.市役所のホームページ 4.市役所のフェイスブック 5.市役所の広報誌やチラシ 6.市役所以外のホームページ 7.市役所以外のフェイスブックなどのSNS 8.テレビ・新聞・雑誌 9.その他	問21 転入前に、一関市での生活環境に関する情報はどのような手段で得ていましたか。（あてはまるもの3つまで選択）	1.家族や知人からの情報 2.不動産業者 3.市役所のホームページ 4.市役所のフェイスブック 5.市役所の広報誌やチラシ 6.市役所以外のホームページ 7.市役所以外のフェイスブックなどのSNS 8.テレビ・新聞・雑誌 9.その他	修正	ホームページ以外にも想定し修正した	移住定住に関する情報の発信方法を検討したい	交流推進課
	問24 問23で「9.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問22 問21で「9.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。			修正なし		
○	問25 転入前に、一関市の生活環境に関する情報は十分得られていましたか。（1つ選択）	1.十分得られた 2.ある程度得られた 3.あまり得られなかった 4.まったく得られなかった	問23 転入前に、一関市の生活環境に関する情報は十分得られていましたか。（1つ選択）	1.十分得られた 2.ある程度得られた 3.あまり得られなかった 4.まったく得られなかった	修正なし		移住定住に関する情報の発信方法を検討したい	交流推進課

転入者アンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問26 以前にお住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。	1 日常の買い物の便利さ 2 飲食店の多さ 3 交通の便利さ 4 職場までの距離 5 働く場の多さ 6 子育て環境 7 教育環境 8 医療環境 9 福祉・介護環境 10 住宅環境 11 インターネットなどの通信環境 12 娯楽・余暇での楽しみ 13 自然環境 14 近所・地域の人間関係 15 街のにぎわい 16 ゆとりある暮らし 17 治安・防犯	問24 以前にお住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。	1 日常の買い物の便利さ 2 飲食店の多さ 3 交通の便利さ 4 職場までの距離 5 働く場の多さ 6 子育て環境 7 教育環境 8 医療環境 9 福祉・介護環境 10 住宅環境 11 インターネットなどの通信環境 12 娯楽・余暇の楽しみ 13 自然環境 14 近所・地域の人間関係 15 街のにぎわい 16 ゆとりある暮らし 17 治安・防犯	修正なし		移住定住における一関市の強みを把握することができる	交流推進課
	問27 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 農林業の振興 2. 工業の振興 3. 商業・サービス業の振興 4. 観光の振興 5. 雇用の創出 6. 就職・就業支援 7. 起業・創業支援 8. 働き方改革・仕事と生活の調和 9. まちのにぎわい創出 10. 交通の利便性 11. 住環境の充実 12. インターネット環境の整備 13. 教育環境の充実 14. 芸術・スポーツの振興 15. 子育てしやすい環境づくり 16. 医療・福祉環境の充実 17. 結婚支援 18. その他	問25 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 農林業の振興 2. 工業の振興 3. 商業・サービス業の振興 4. 観光の振興 5. 雇用の創出 6. 就職・就業支援 7. 起業・創業支援 8. 働き方改革・仕事と生活の調和 9. まちのにぎわい創出 10. 交通の利便性 11. 住環境の充実 12. インターネット環境の整備 13. 教育環境の充実 14. 芸術・スポーツの振興 15. 子育てしやすい環境づくり 16. 医療・福祉環境の充実 17. 結婚支援 18. その他	修正なし		転入者（外から来た人）の視点で、一関市が力を入れるべき分野を把握することができる	交流推進課
	問28 問27で「18.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問26 問25で「18.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課
	問29 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。		問27 <b>若者が多く暮らすようになるには転入者を増やすためには</b> 、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。		修正	若者に限らない表現に修正した	転入者（外から来た人）の視点で、一関市が力を入れるべき分野を把握することができる	交流推進課

転出者アンケート（案）

【資料No.10】  
令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議  
令和6年5月10日（金）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）	1.男性 2.女性	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）	1.男性 2.女性 3.その他 4.回答しない	修正	「性的マイノリティの方の人権に配慮した取組」の一環として、行政手続きに係る性別記載欄の見直し方針を策定しているため「その他」「回答しない」を追加	詳細分析のための基礎情報の把握	いきがづくり課
○	問2 あなたの年齢をお書きください。		問2 あなたの年齢をお書きください。		修正なし			政策企画課
○	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	1.正社員・正職員 2.派遣・嘱託・契約社員 3.パート・アルバイト 4.自営業主・家族従事者 5.専業主婦・専業主夫 6.学生 7.無職 8.その他	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）	1.正社員・正職員 2.派遣・嘱託・契約社員 3.パート・アルバイト 4.自営業主・家族従事者 5.専業主婦・専業主夫 6.学生 7.無職 8.その他	修正なし		詳細分析のための基礎情報の把握	政策企画課
○	問4 問3で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問4 問3で「8.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			政策企画課
○	問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。（1つ選択）	1.単身世帯（ひとり暮らし） 2.夫婦のみ 3.親と子 4.三世代（親と子と孫） 5.その他世帯	問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。（1つ選択）	1.単身世帯（ひとり暮らし） 2.夫婦のみ 3.親と子 4.三世代（親と子と孫） 5.その他世帯	修正なし		詳細分析のための基礎情報の把握	政策企画課
○	問6 問5で「5.その他世帯」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問6 問5で「5.その他世帯」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし		詳細分析のための基礎情報の把握	政策企画課
○	問7 一関市にはおおむね何年、お住まいになりましたか。（1つ選択）	1.1年未満 1年から5年未満 5年から10年未満 10年から20年未満 20年から30年未満 30年以上	問7 一関市にはおおむね何年、お住まいになりましたか。（1つ選択）	1.1年未満 1年から5年未満 5年から10年未満 10年から20年未満 20年から30年未満 30年以上	修正なし		詳細分析のための基礎情報の把握	交流推進課
○	問8 一関市でお住まいになられていた地域を教えてください。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千厩地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域	問8 一関市でお住まいになられていた地域を教えてください。（1つ選択）	1.一関地域 2.花泉地域 3.大東地域 4.千厩地域 5.東山地域 6.室根地域 7.川崎地域 8.藤沢地域	修正なし		詳細分析のための基礎情報の把握	交流推進課
○	問9 一関市でお住まいになられていたときの居住形態について教えてください。（1つ選択）	1.持ち家（一戸建て） 2.持ち家（マンション） 3.借家（一戸建て） 4.民間賃貸住宅（アパート、賃貸マンション） 5.公的賃貸住宅（県営住宅、市営住宅等） 6.会社の寮や社宅 7.その他			削除	回答結果を用いて、現状分析を行ったり、事業推進のための基礎資料として取りする予定がないため削除		交流推進課
○	問10 問9で「7.その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。				削除			交流推進課
○	問11 転出先の都道府県名と市区町村名をお書きください。		問9 一関市からの転出先の都道府県名と市区町村名をお書きください。		修正	一関市から転出したあとに、さらに他の市町村に転出した場合もあり得ることから、一関市からどこに転出したのかを明らかにするために修正	詳細分析のための基礎情報の把握	交流推進課
	問12 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。（勤務されている方のみお書きください）		問10 現在の勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。（勤務されている方のみお書きください）		修正		詳細分析のための基礎情報の把握	交流推進課

転出者アンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
○	問13 一関市から転出された主な理由は何ですか。（1つ選択）	1. 自分の仕事の都合 2. 配偶者の仕事の都合 3. 自分の学校の都合（進学、通学など） 4. 子どもの保育所・学校の都合 5. 結婚のため 6. 離婚のため 7. 住宅の新築・購入 8. 家族と同居、近居のため 9. 親などの介護のため 10. その他	問11 一関市から転出された主な理由は何ですか。（1つ選択）	1. 自分の仕事の都合 2. <b>配偶者家族</b> の仕事の都合 3. 自分の学校の都合（進学、通学など） 4. 子どもの保育所・学校の都合 5. 結婚のため 6. 離婚のため 7. 住宅の新築・購入 8. 家族と同居、近居のため 9. 親などの介護のため 10. <b>他に住みたい市町村があった</b> 11. その他	修正	積極的に他市町村を選択した場合を想定し「10. 他に住みたい市町村があったから」を追加した	れどのような理由で転出したのか状況を把握し、移住・定住支援のアプローチ方法を検討する	交流推進課
○	問14 問13で「10. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問12 問11で「11. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課
	問15 問13で「1. 自分の仕事の都合」または「2. 配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何か。（1つ選択）	1. 転勤 2. 就職 3. 転職 4. その他	問13 問11で「1. 自分の仕事の都合」または「2. <b>配偶者家族</b> の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何か。（1つ選択）	1. 転勤 2. 就職 3. 転職 4. その他	修正		れどのような理由で転出したのか状況を把握し、移住・定住支援のアプローチ方法を検討する	交流推進課
	問16 問15で「4. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		問14 問13で「4. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください。		修正なし			交流推進課
○	問17 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 勤務先に近い 2. 仕事の都合で住居が決められていた 3. 保育所や学校に近い 4. 買い物に便利 5. 飲食店が近い 6. 医療機関が近い 7. 公園が近い 8. 交通の便がよい 9. 住宅の物件や価格 10. 自然環境、景色や静かさ 11. 治安や安全性 12. 家族と同居・近居するため 13. その他	問15 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）	1. 勤務先に近い 2. 仕事の都合で住居が決められていた 3. 保育所や学校に近い 4. 買い物に便利 5. 飲食店が近い 6. 医療機関が近い 7. 公園が近い 8. 交通の便がよい 9. 住宅の物件や価格 10. 自然環境、景色や静かさ 11. 治安や安全性 12. 家族と同居・近居するため 13. その他	修正なし		転出者が住居を決める際に重視することを把握し、PR方法を検討したい	交流推進課
○	問18 問17で「13. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください		問16 問15で「13. その他」を選んだ場合は、その内容をお書きください		修正なし			交流推進課
○	問19 現在お住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。	1 日常の買い物の便利さ 2 飲食店の多さ 3 交通の便利さ 4 職場までの距離 5 働く場の多さ 6 子育て環境 7 教育環境 8 医療環境 9 福祉・介護環境 10 住宅環境 11 インターネットなどの通信環境 12 娯楽・余暇での楽しみ 13 自然環境 14 近所・地域の人間関係 15 街のにぎわい 16 ゆとりある暮らし 17 治安・防犯	問17 現在お住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。	1. 日常の買い物の便利さ 2. 飲食店の多さ 3. 娯楽・余暇での楽しみ 4. 街のにぎわい 5. 交通の便利さ 6. 子育て環境 7. 教育環境 8. 医療環境 9. 福祉・介護環境 10. 治安・防犯 11. 職場までの距離 12. 働く場の多さ 13. 住宅環境 14. インターネットなどの通信環境 15. 自然環境 16. 近所・地域の人間関係 17. ゆとりある暮らし	修正	関連のある選択肢を並べて整理した	移住定住における一関市の強みを把握することができる	交流推進課
○	問20 機会があれば、もう一度一関市に住みたいと思いますか。（1つ選択）	1. 住みたい 2. 住みたくない	問18 機会があれば、もう一度一関市に住みたいですか。（1つ選択）	1. 住みたい 2. 住みたくない	修正なし		問21とのクロス集計により、一関市の良かったところ、悪かったところの本質を知ることができる	交流推進課
○	問21 問20で「1. 住みたい」を選んだ方は住みたいと思う理由を、「2. 住みたくない」を選んだ方は住みたくないと思う理由をお書きください。		問19 問18で「1. 住みたい」を選んだ方は住みたいと思う理由を、「2. 住みたくない」を選んだ方は住みたくないと思う理由をお書きください。		修正なし		問20とのクロス集計により、一関市の良かったところ、悪かったところの本質を知ることができる	交流推進課

転出者アンケート（案）

H27	R1設問	R1回答選択肢	R6設問案	R6回答選択肢案	修正区分	修正内容	項目設定の目的	担当課
	問22 あなたは、どのような状況になれば、または、どのようなことが満たされれば、一関市に住むことを検討すると思いますか。その内容をお書きください。		問20 あなたは、どのような状況になれば、または、どのようなことが満たされれば、一関市に住むことを検討すると思いますか。その内容をお書きください。		修正なし		問20とのクロス集計により、一関市に住みたくないと思う人が、どのようにしたら一関市に住みたいと思うか知ることができ、移住定住支援策のアプローチ方法を検討することができる	交流推進課
	問23 一関市が若者から住んでみたいと思われ、まちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 農林業の振興</li> <li>2. 工業の振興</li> <li>3. 商業・サービス業の振興</li> <li>4. 観光の振興</li> <li>5. 雇用の創出</li> <li>6. 就職・就業支援</li> <li>7. 起業・創業支援</li> <li>8. 働き方改革・仕事と生活の調和</li> <li>9. まちのにぎわい創出</li> <li>10. 交通の利便性</li> <li>11. 住環境の充実</li> <li>12. インターネット環境の整備</li> <li>13. 教育環境の充実</li> <li>14. 芸術・スポーツの振興</li> <li>15. 子育てしやすい環境づくり</li> <li>16. 医療・福祉環境の充実</li> <li>17. 結婚支援</li> <li>18. その他</li> </ul>	問21 一関市が若者から住んでみたいと思われ、まちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 農林業の振興</li> <li>2. 工業の振興</li> <li>3. 商業・サービス業の振興</li> <li>4. 観光の振興</li> <li>5. 雇用の創出</li> <li>6. 就職・就業支援</li> <li>7. 起業・創業支援</li> <li>8. 働き方改革・仕事と生活の調和</li> <li>9. まちのにぎわい創出</li> <li>10. 交通の利便性</li> <li>11. 住環境の充実</li> <li>12. インターネット環境の整備</li> <li>13. 教育環境の充実</li> <li>14. 芸術・スポーツの振興</li> <li>15. 子育てしやすい環境づくり</li> <li>16. 医療・福祉環境の充実</li> <li>17. 結婚支援</li> <li>18. その他</li> </ul>	修正なし		問20とのクロス集計により、一関市に住みたくないと思う人が、どのようにしたら一関市に住みたいと思うか知ることができ、移住定住支援策のアプローチ方法を検討することができる	交流推進課
	問25 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。		問23 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。		修正なし		問20とのクロス集計により、一関市に住みたくないと思う人が、どのようにしたら一関市に住みたいと思うか知ることができ、移住定住支援策のアプローチ方法を検討することができる	交流推進課